

77R&C

調査月報

2025.

1

■ 県内経済動向	-----	1
■ 主要経済指標	-----	12
■ 経済日誌	-----	16
■ 年始付録	-----	17
2024年の主な出来事		

七十七リサーチ&コンサルティング株式会社

県内経済の基調判断

最近の県内景況をみると、総じて足踏みしている。

概況

生産は振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる。需要面の動きをみると、公共投資は弱めの動きとなっている。住宅投資は弱めの動きとなっている。個人消費は総じて弱含んでいる。雇用情勢は持ち直しの動きが足踏みしている。

(参考) 県内景況判断の推移

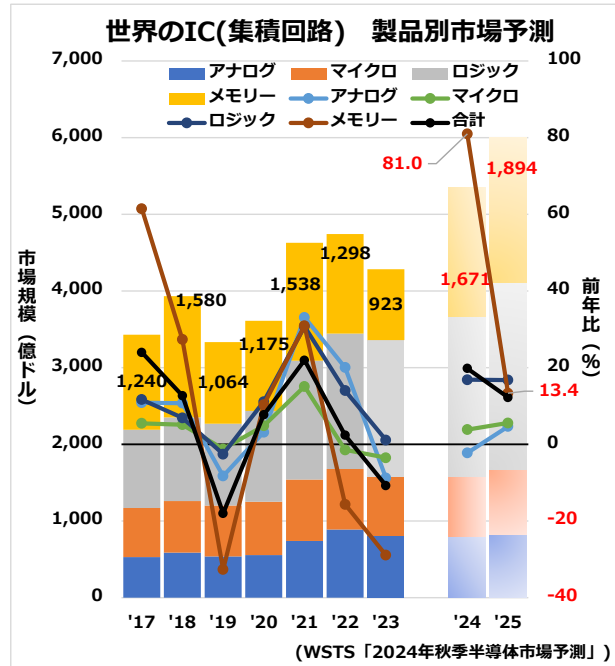
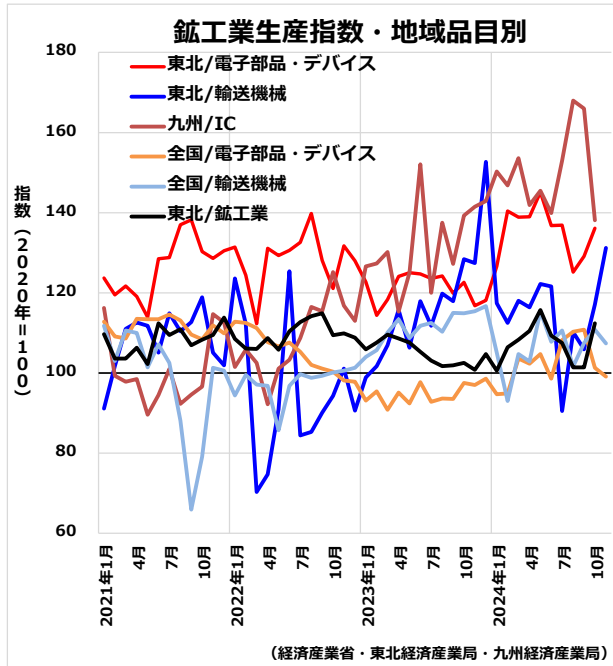
	2024年11月	12月	2025年1月
総括判断	総じて足踏み感がうかがわれるものとなっている (据え置き)	総じて足踏みしている (下方修正)	総じて足踏みしている (据え置き)
生産	振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる	振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる	振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる
公共投資	弱めの動きとなっている	弱めの動きとなっている	弱めの動きとなっている
住宅投資	弱めの動きとなっているが、このところ一部で上振れがみられる	弱めの動きとなっているが、このところ一部で上振れがみられる	弱めの動きとなっている
個人消費	持ち直しの動きが鈍化し、足元弱含んでいる	総じて弱含んでいる	総じて弱含んでいる
雇用情勢	持ち直しの動きが足踏みしている	持ち直しの動きが足踏みしている	持ち直しの動きが足踏みしている

	2024年1～3月	4～6月	7～9月
企業状況の感	総じて持ち直しの動きとなっている	総じて持ち直しているが、一部で弱めの動きがみられる	総じて持ち直しているが、一部で弱めの動きがみられる

注) 下線は前月(回)からの変更箇所

今月のポイント

これまで県内・東北経済を下支えしてきた個人消費や雇用に幾分弱さがみられるようになっていきました。「物価と賃金の好循環」は輸出製造業やインバウンドが旺盛な地域では一定の進捗がみられていますが、2025年の県内・東北経済では外需を取り込んでいくことが課題であり、インバウンドと並んで輸出・生産の動向が注目されます。生成AIに関連したグローバルな半導体需要の増加基調が続く中で、東北では挽回生産が続く輸送機械とともに電子部品・デバイスや生産用機械などを中心とした半導体関連の生産が経済活動の牽引役として期待されます。



(全国、東北経済の基調判断) <要約>

	月例経済報告(全国)	経済の動き(東北)
景気全体	一部に足踏みが残るものの、緩やかに回復している (12月20日)	持ち直している(△) (12月13日)
個人消費	一部に足踏みが残るものの、持ち直しの動きがみられる	緩やかに回復している
設備投資	持ち直しの動きがみられる	増加している
住宅投資	おおむね横ばいとなっている	弱い動きとなっている
公共投資	底堅く推移している	横ばい圏内の動きとなっている
生産	横ばいとなっている	緩やかに持ち直している(△)
雇用	改善の動きがみられる	改善している

注) 下線部は上方修正(△)または下方修正(▽)

(出所:内閣府、日銀仙台支店)

77B I

77B I (暫定値) は、弱めの動きとなっている。

11月の**77B I (暫定値)** は、前月比0.6ポイント上昇の101.1となった。

採用指標別にみると、建築物着工床面積は前月比低下したが、宮城県消費動向指数、有効求人倍率は前月比上昇した。また、10月の鉱工業生産指数は前月比上昇した。

一方、移動平均値（3カ月後方）は、前月比0.4ポイント上昇の100.5となった。

単月では消費動向指数や有効求人倍率の反発などにより大幅に上昇し、6カ月ぶりに101を上回りました。ただ、暫定値として前月（10月）の数値を使用している鉱工業生産指数が大幅に伸長したことで上振れした面もあり、確報での水準低下の可能性に注意が必要です。



77B I (季節調整値、2020年=100)

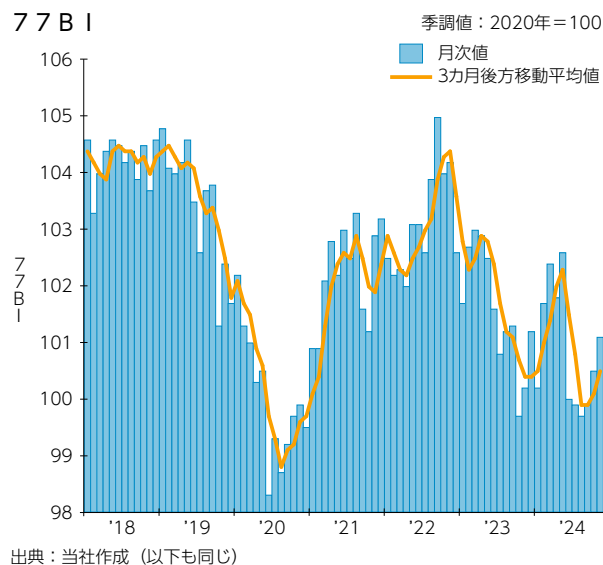
	2024年9月	10月	11月
B I 値	99.9	100.5	101.1
鉱工業生産指数	94.9	109.2	109.2
宮城県消費動向指数	103.1	97.0	99.6
建築物着工床面積	227.1	53.9	43.1
有効求人倍率	97.1	97.1	98.7

【参考】77P C I (広域圏別景気指数) (季節調整値、2020年=100、前月比:%ポイント)

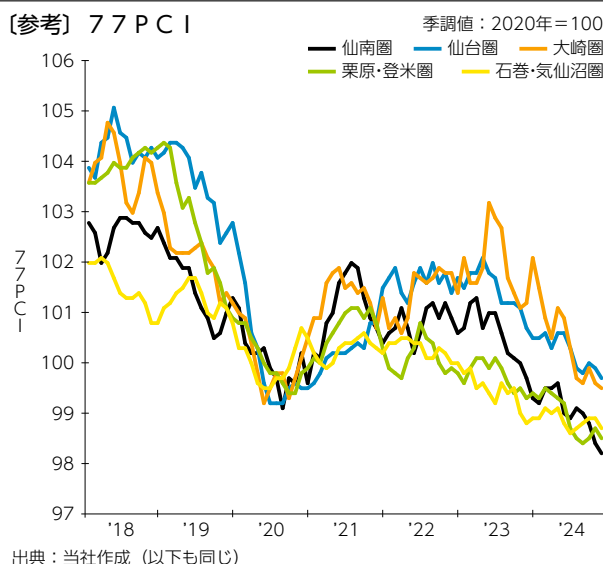
	2024年9月	10月	11月
仙南圏	▲ 0.3	▲ 0.3	▲ 0.2
仙台圏	0.1	▲ 0.01	▲ 0.2
大崎圏	0.3	▲ 0.3	▲ 0.1
栗原・登米圏	0.1	0.2	▲ 0.2
石巻・気仙沼圏	0.1	0.003	▲ 0.3

※77B I は、2024年8月公表分より基準年を変更(2020年=100)し、すべての指数を遡って改訂しました。今後、指数の妥当性の検証等により再度遡って改訂することがありますので、予めご了承ください。

77B I



【参考】77P C I



生産動向

鉱工業生産指数は、振れを伴いつつ、全体として持ち直しに向けた動きがみられる。

10月の**鉱工業生産指数**は、前月比15.1%上昇の109.2となった。業種別にみると、汎用・生産用・業務用機械工業が前月比プラスとなったことなどから、5カ月ぶりに前月を上回った。

一方、前年と比較すると、汎用・生産用・業務用機械工業が前年を上回ったことなどから、全体では前年比15.1%の上昇となり、2カ月ぶりに前年を上回った。

鉱工業生産指数



鉱工業生産指数

(2020年=100、季節調整済、前年比：%)

	2024年8月	9月	10月
宮城県	100.5	94.9	109.2
(前年比)	0.7	▲ 13.3	15.1
東北	101.4	101.4	112.4
(前年比)	▲ 1.7	▲ 1.5	11.3
全国	99.7	101.3	104.1
(前年比)	▲ 4.9	▲ 2.6	1.4

汎用・生産用・業務用機械が半
導体製造装置の出荷のタイミング
で大幅に伸びた（前月比 2.8 倍）
ほか、輸送機械では前月（9 月）
に生産を再開した自動車
の挽回生産が続ぎ、全体
が大きく押し上げられま
した。

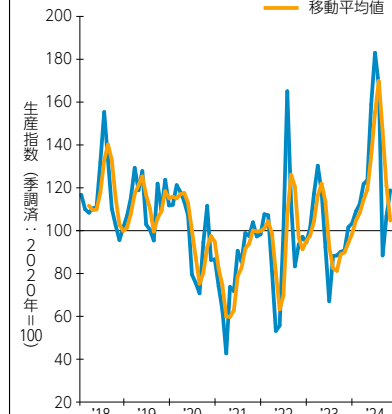


主要業種別生産動向（宮城県）

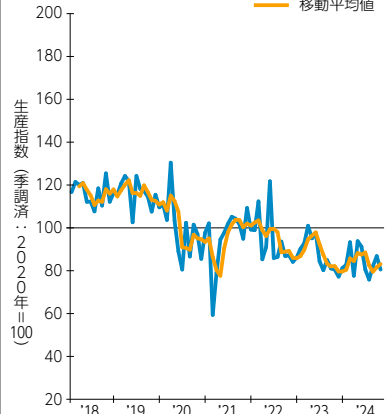
(2020年=100、季節調整済、前年比：%)

業 種	2024年8月	9月	10月
化学、石油・石炭製品工業	88.4	106.7	118.9
(前年比)	0.0	23.5	31.0
パルプ・紙・紙加工品工業	82.1	86.8	80.5
(前年比)	▲ 1.6	7.2	▲ 1.7
窯業・土石製品工業	83.5	80.1	88.2
(前年比)	▲ 4.6	▲ 6.9	3.8
電子部品・デバイス工業	85.4	84.8	85.9
(前年比)	▲ 8.5	▲ 6.1	0.2
汎用・生産用・業務用機械工業	145.6	87.0	240.4
(前年比)	2.1倍	▲ 10.9	3.4倍
輸送機械工業	96.6	122.9	136.0
(前年比)	▲ 28.3	▲ 10.5	3.9
食料品工業	118.3	91.6	107.6
(前年比)	7.4	▲ 34.8	7.7

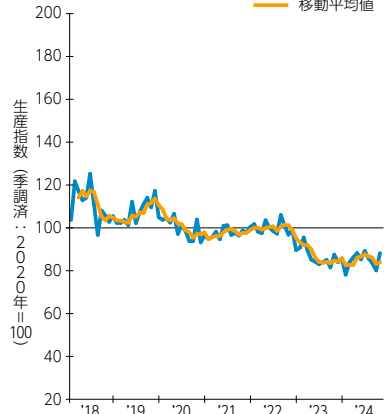
化学、石油・石炭製品工業



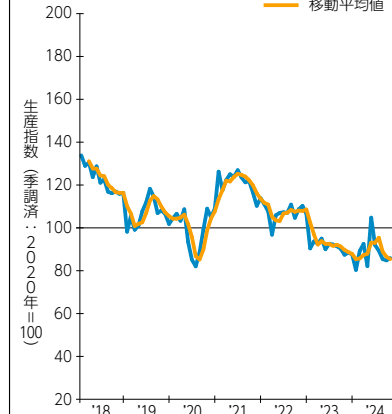
パルプ・紙・紙加工品工業



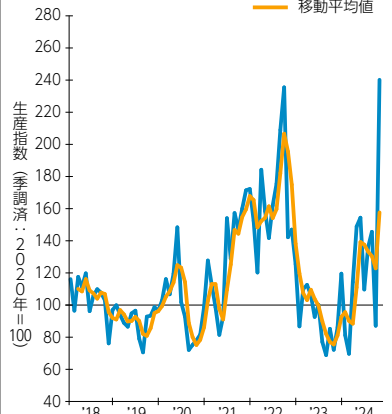
窯業・土石製品工業



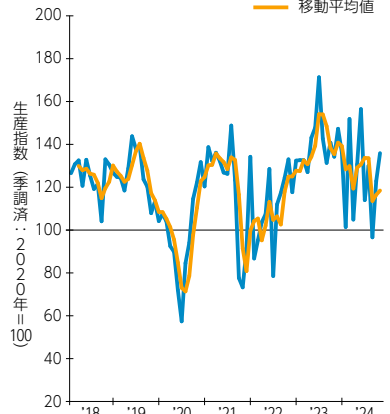
電子部品・デバイス工業



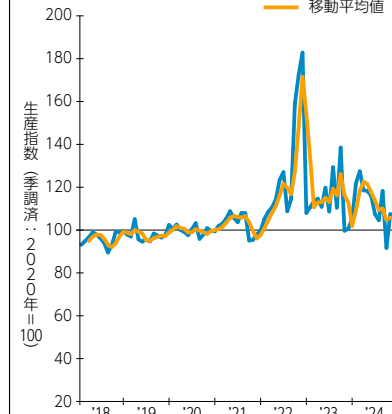
汎用・生産用・業務用機械工業



輸送機械工業



食料品工業



建設動向

公共工事請負金額は弱めの動きとなっている。住宅着工は弱めの動きとなっている。建築物着工は水準が低下している。

公共工事

11月の公共工事請負金額は、前年同月比11.7%減の166億円となり、3カ月連続して前年を下回っている。

発注者別にみると、国の機関では、同8.6%増の19億円と前年を上回った。

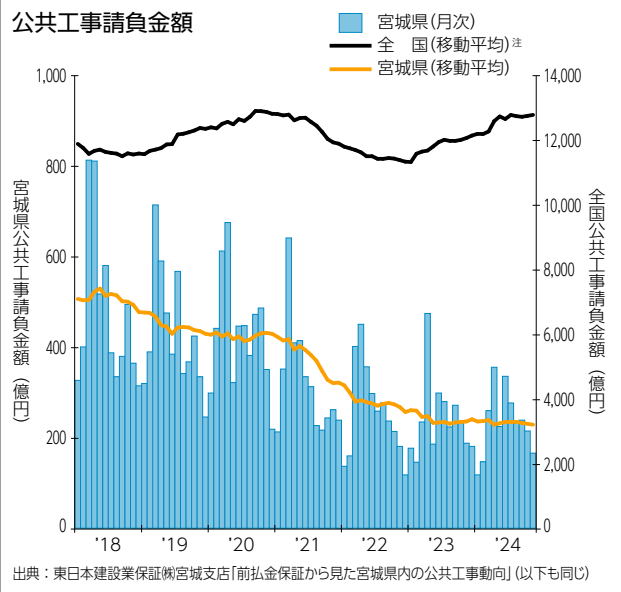
一方、地方の機関は、県が同3.7%増の63億円、市町村等は同23.5%減の84億円となり、全体で同13.8%減の147億円と前年を下回った。

また、震災前の2010年11月の請負金額(175億円)と比べた水準は5.4%減となっている。

当月は大学や公立高校の新改築工事がありましたが件数・金額ともに全体的に低調で、市町村発注分が今年度で初めて100億円を切るなど、弱めの動きとなっています。



公共工事請負金額



出典：東日本建設業保証(株)宮城支店「前払金保証から見た宮城県内の公共工事動向」(以下も同じ)
注) 12カ月後方移動平均値、以下のグラフも断りのない限り同じ

公共工事請負金額(発注者別)

(前年比、%)

	2024年9月	10月	11月
宮城県	▲ 12.2	▲ 8.2	▲ 11.7
国の機関	▲ 19.1	▲ 32.7	8.6
県	▲ 38.3	▲ 33.5	3.7
市町村等	19.3	18.3	▲ 23.5
全国	▲ 1.9	3.2	4.6

住宅建設

11月の新設住宅着工戸数は、前年同月比2.8%減の1,246戸(全国1.8%減、65,037戸)となり、4カ月連続して前年を下回っている。

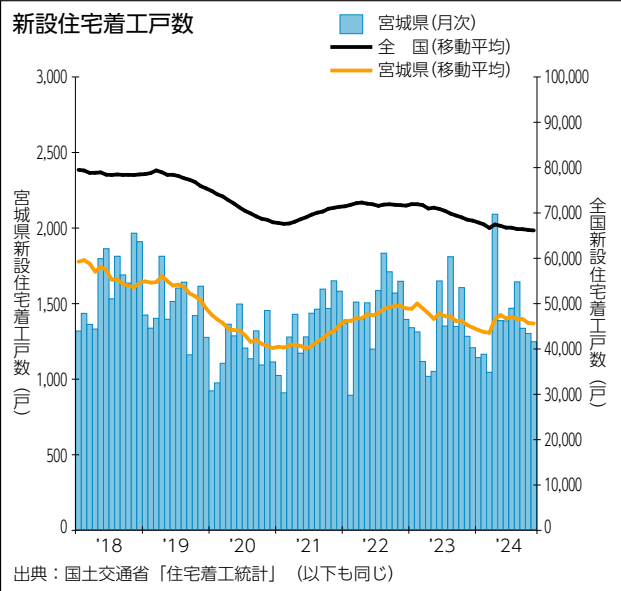
利用関係別にみると、持家が同19.4%増(351戸)と前年を上回ったが、貸家が同9.5%減(670戸)、分譲が同9.3%減(225戸)と前年を下回った。

また、震災前の2010年11月の着工戸数(1,320戸)と比べた水準は5.6%減となっている。

地域別では一服しつつあるものの仙台市(765戸)で分譲マンション(42戸)などもあり4カ月ぶりのプラス、利用関係別では持家が低調ながら2カ月連続のプラスとなっています。一方、戸建て分譲や貸家は低迷が続いています。



新設住宅着工戸数



出典：国土交通省「住宅着工統計」(以下も同じ)

新設住宅着工戸数(利用関係別)

(前年比、%)

	2024年9月	10月	11月
宮城県	▲ 0.9	▲ 18.9	▲ 2.8
持家	▲ 5.8	3.8	19.4
貸家	▲ 5.4	▲ 11.9	▲ 9.5
分譲	13.6	▲ 49.8	▲ 9.3
全国	▲ 0.6	▲ 2.9	▲ 1.8

新設住宅着工戸数(市部・郡部別)

(前年比、%)

	2024年9月	10月	11月
市部	▲ 0.1	▲ 18.1	▲ 0.9
うち仙台市	▲ 8.3	▲ 23.9	2.0
うち仙台市以外	21.0	▲ 0.6	▲ 7.5
郡部	▲ 4.8	▲ 24.5	▲ 13.2

建築物着工

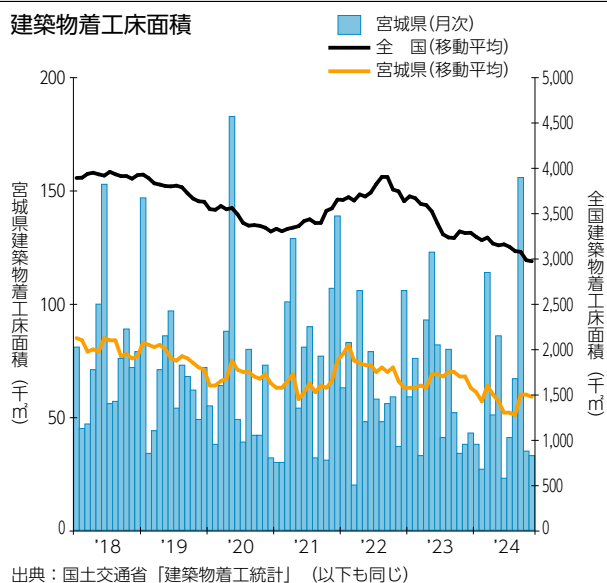
11月の建築物着工（民間非居住用）は、床面積が前年同月比14.6%減の33千㎡、工事費予定額は同23.9%減の73億円となり、床面積は3カ月ぶりに前年を下回り、工事費予定額は4カ月連続して前年を下回っている。

使途別に床面積をみると、事務所（2千㎡：前年同月比83.8%減）などが前年を下回った。

仙台市宮城野区に大型物流施設（14千㎡）が着工したにもかかわらず全体で33千㎡にとどまっています。人手不足・資材高による建設コスト上昇・工事の長期化などが投資意欲を一層冷え込ませています。



建築物着工床面積



建築物着工床面積(使途別)

(前年比、%)

	2024年9月	10月	11月
宮城県	3.0倍	2.2	▲ 14.6
事務所	▲ 35.4	▲ 2.9	▲ 83.8
店舗	14.8	45.3	4.2倍
工場	▲ 40.4	▲ 51.6	▲ 71.5
倉庫	53.0倍	▲ 46.3	2.4倍
その他	25.8	39.6	▲ 42.8
全国	▲ 3.1	▲ 26.8	▲ 4.7

建築物着工工事費予定額(使途別)

(前年比、%)

	2024年9月	10月	11月
宮城県	▲ 75.5	▲ 13.5	▲ 23.9
事務所	▲ 94.0	▲ 35.0	▲ 87.8
店舗	▲ 95.0	▲ 5.4	98.0
工場	▲ 92.6	▲ 36.0	▲ 64.2
倉庫	7.6倍	▲ 42.8	2.9倍
その他	▲ 82.8	22.2	▲ 26.5
全国	▲ 13.2	▲ 9.2	0.9

消費動向

宮城県消費動向指数、小売業主要業態販売はいずれもこのところ弱含んでいる。乗用車新車販売は基調としては持ち直しに向けた動きとなっている。

消費動向指数

11月の宮城県消費動向指数は、前月比2.6ポイント上昇の99.6となり、2カ月ぶりに上昇した。

消費費目別にみると、「家具・家事用品」「教養娯楽」などが上昇した。

一方、移動平均値(3カ月後方)は、前月比1.1ポイント上昇の99.9となった。

当月(11月)は行楽日和の気候や財布のひもが固かった前月の反動などもあり、外食や旅行・レジャーなどへの支出がみられましたが、依然として食料や衣料品など日用品を中心とした節約志向は根強く、全体として勢いの欠いたものとなっています。

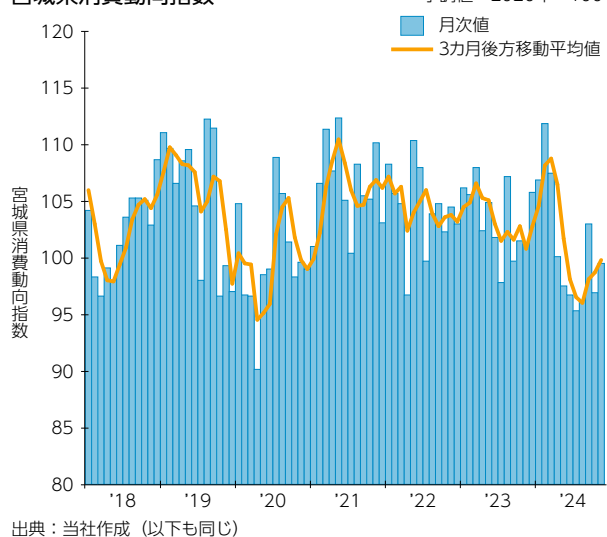


※消費動向指数は、宮城県内の個人消費動向をより的確に把握するため、総務省「家計調査報告」などを使用して、個人消費動向を需要側から捕捉する指標として、当社が独自に作成した指数。

※消費動向指数は、2024年8月公表分より基準年を変更(2020年=100)し、すべての指数を遡って改訂しました。今後、指数の妥当性の検証等により再度遡って改訂することがありますので、予めご了承ください。

宮城県消費動向指数

季調値：2020年=100



宮城県消費動向指数

(季節調整値、2020年=100)

	2024年9月	10月	11月
消費動向指数	103.1	97.0	99.6
家賃指数	107.6	109.1	109.3
乗用車販売指数	103.1	108.9	108.1
コア消費支出指数	107.5	102.6	109.3

小売業主要業態販売

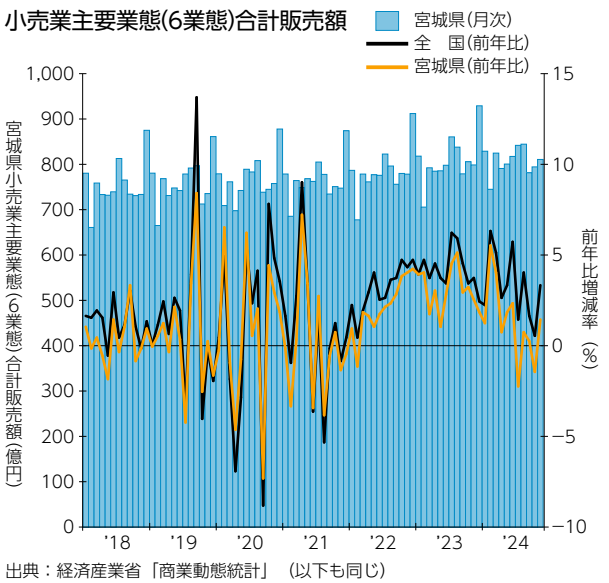
11月の小売業主要業態（6業態）の合計販売額（全店ベース）は、前年同月比1.5%増の815億円（全国3.4%増、4兆3,550億円）となり、2カ月ぶりに前年を上回った。

業態別にみると、百貨店・スーパーは同1.3%増の350億円（全国3.3%増）となり、2カ月ぶりに前年を上回った。コンビニエンスストアは同0.3%増の198億円（全国1.9%増）となり、9カ月ぶりに前年を上回った。家電大型専門店は同1.5%減の58億円（全国3.3%増）となり、5カ月連続して前年を下回っている。ドラッグストアは同5.4%増の152億円（全国6.3%増）となり、44カ月連続して前年を上回っている。ホームセンターは同0.2%増の56億円（全国2.9%増）となり、2カ月ぶりに前年を上回った。

総崩れだった前月（10月）から一転、行楽需要や値上げなどで家電以外は前年を上回り、特にコンビニはうるう年・ボーナスがあった2月以来のプラスでした。ただ、物価上昇率を考えるとドラッグストア以外は実質的にマイナスと言えそうです。



小売業主要業態(6業態)合計販売額



出典：経済産業省「商業動態統計」（以下も同じ）

小売業主要業態販売額

(前年比、%)

	2024年9月	10月	11月
6業態合計(宮城県)	0.3	▲ 1.4	1.5
百貨店・スーパー	0.2	▲ 2.5	1.3
コンビニエンスストア	▲ 2.4	▲ 0.6	0.3
家電大型専門店	▲ 1.4	▲ 8.6	▲ 1.5
ドラッグストア	4.9	4.4	5.4
ホームセンター	0.5	▲ 5.5	0.2
6業態合計(全国)	1.7	0.6	3.4

注) 全店ベース

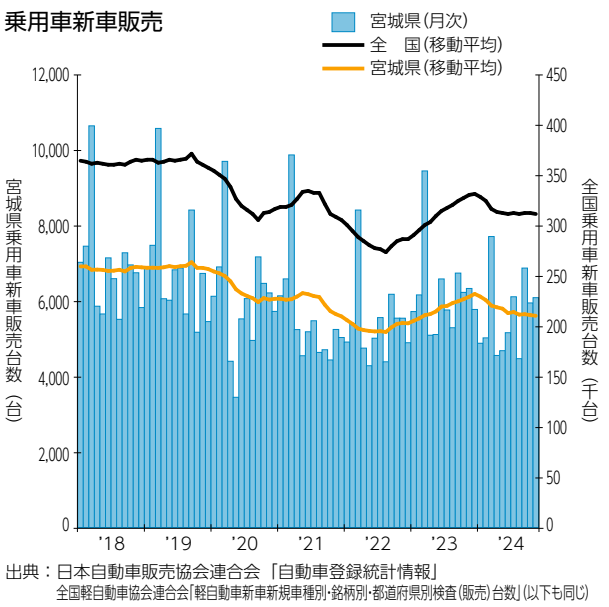
乗用車新車販売

11月の乗用車新車販売台数は、前年同月比3.8%減（全国3.9%減）の6,100台となり、前月に引続き前年を下回っている。車種別にみると、普通車は、同2.5%増（全国5.4%増）の2,657台となり、前月に引続き前年を上回っている。小型車は、同2.2%減（全国13.9%減）の1,456台となり、11カ月連続して前年を下回っている。また、軽乗用車は、同12.2%減（全国9.4%減）の1,987台となり、前月に引続き前年を下回っている。

認証不正問題からの挽回生産などもあり普通車は持ち直していますが、軽乗用車は依然として影響を引きずっています。台数水準も11月としては直近10年で3番目に低く、回復は道半ばです。



乗用車新車販売



出典：日本自動車販売協会連合会「自動車登録統計情報」
全国軽自動車協会連合会「軽自動車新車新規車種別・銘柄別・都道府県別検査(販売)台数」(以下も同じ)

乗用車新車販売台数

(前年比、%)

	2024年9月	10月	11月
宮城県	2.0	▲ 4.5	▲ 3.8
普通車	▲ 2.0	0.9	2.5
小型車	▲ 2.1	▲ 10.4	▲ 2.2
軽乗用車	10.1	▲ 6.1	▲ 12.2
全国	0.8	1.0	▲ 3.9

観光動向

10月の延べ宿泊者数は、前年同月比2.0%減の889千人泊となり、4カ月連続して前年を下回っている。
居住地別にみると、県内宿泊客は同16.2%減の171千人泊と3カ月連続して前年を下回っており、県外宿泊客は同0.6%増の627千人泊と4カ月ぶりに前年を上回った。

また、外国人の延べ宿泊者数は、同11.0%増の75千人泊となり、27カ月連続して前年を上回っている。

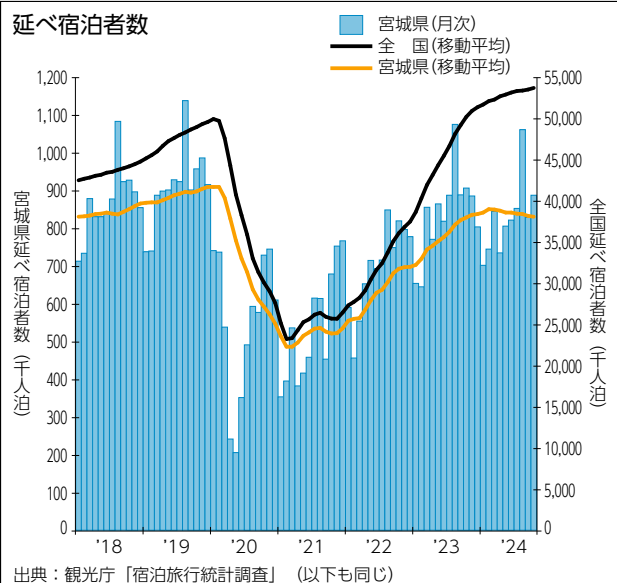
インバウンド（外国人）ばかりが注目されますが、当月（10月）は全体の7割を占める県外客も前年比で4カ月ぶり・2019年比で7カ月ぶりのプラスとなりました。一方、県内客は2カ月連続の二桁減と県内個人消費の低落を示唆しています。



延べ宿泊者数(居住地別) (千人泊)

	2024年8月	9月	10月
宮城県	1,063	830	889
うち県内客	236	177	171
うち県外客	709	572	627
うち外国人	68	54	75
全国	64,977	53,706	58,440
うち外国人	13,235	12,376	15,823

延べ宿泊者数



出典：観光庁「宿泊旅行統計調査」（以下も同じ）

延べ宿泊者数(居住地別) (前年比、%)

	2024年8月	9月	10月
宮城県	▲ 1.4	▲ 6.8	▲ 2.0
うち県内客	▲ 3.2	▲ 20.1	▲ 16.2
うち県外客	▲ 5.2	▲ 7.0	0.6
うち外国人	37.5	31.8	11.0
全国	1.0	2.9	4.1
うち外国人	24.9	22.7	26.6

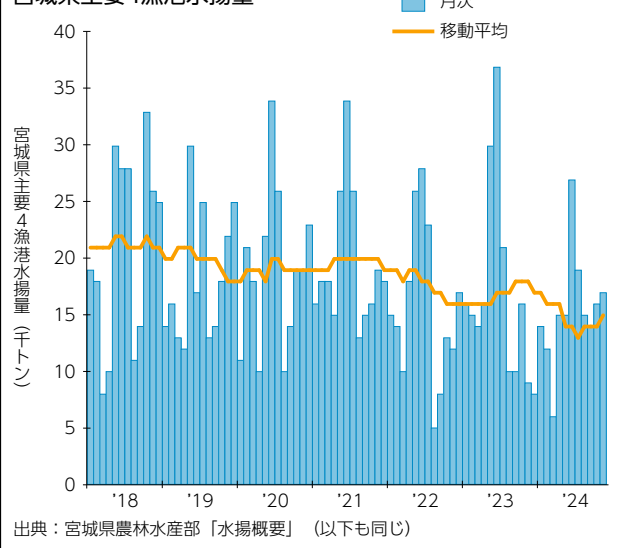
水産動向

11月の主要4漁港（塩釜、石巻、気仙沼、女川）における水揚げは、数量が前年同月比83.0%増の17千トン、金額が同48.6%増の65億円となり、数量は2カ月ぶりに前年を上回り、金額は4カ月連続して前年を上回っている。

魚種別にみると、数量、金額ともカツオなどが増加した。

漁港別にみると、数量、金額とも全ての漁港が前年を上回った。

宮城県主要4漁港水揚げ量



出典：宮城県農林水産部「水揚げ概要」（以下も同じ）

主要漁港水揚げ量 (前年比、%)

	2024年9月	10月	11月
合計	43.4	▲ 0.1	83.0
塩釜	▲ 29.9	21.4	2.1倍
石巻	19.9	2.2	70.9
気仙沼	83.3	▲ 11.2	91.7
女川	5.1	32.5	87.1

主要漁港水揚げ金額 (前年比、%)

	2024年9月	10月	11月
合計	6.7	11.9	48.6
塩釜	▲ 36.4	28.0	34.2
石巻	14.1	11.2	20.7
気仙沼	22.6	▲ 4.3	70.8
女川	9.9	73.3	93.7

貿易動向

11月の貿易額（仙台塩釜、石巻、気仙沼の各港および仙台空港における通関実績）は、輸出が前年同月比14.3%増の357億円、輸入が同0.4%増の1,180億円となった。

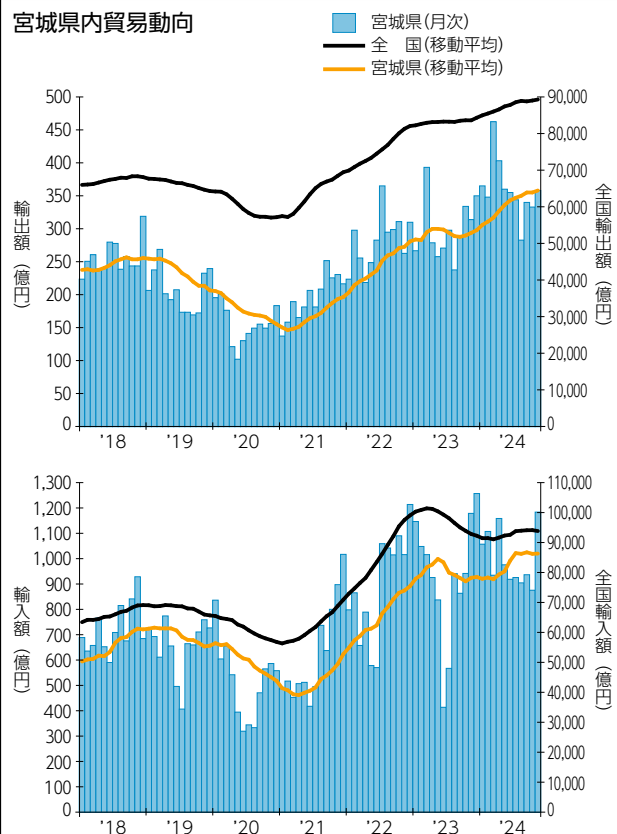
輸出は石油製品が増加したことなどから2カ月ぶりに前年を上回った。一方、輸入は液化石油ガスが増加したことなどから2カ月ぶりに前年を上回った。

輸出額・輸入額

(前年比、%)

		2024年9月	10月	11月
宮城県	輸出	17.8	▲ 0.6	14.3
	輸入	8.6	▲ 7.0	0.4
全 国	輸出	▲ 1.7	3.1	3.8
	輸入	1.9	0.4	▲ 3.8

宮城県内貿易動向



出典：横浜税関「横浜税関管内貿易速報」（以下も同じ）

物価動向

11月の仙台市消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）は、前年同月比3.0%上昇の111.7となり41カ月連続して前年を上回っている。

費目別にみると、「生鮮食品を除く食料」「光熱・水道」などが上昇した。

コメのほか、油脂・調味料や菓子類などの値上がりで食品の上昇寄与度は1.21%まで上昇、ガソリンや政府の抑制策が一旦終了した電気代などエネルギー関連も上昇する一方、被服及び履物は3年1カ月ぶりに下落するなど、消費への影響を懸念する動きもうかがえます。

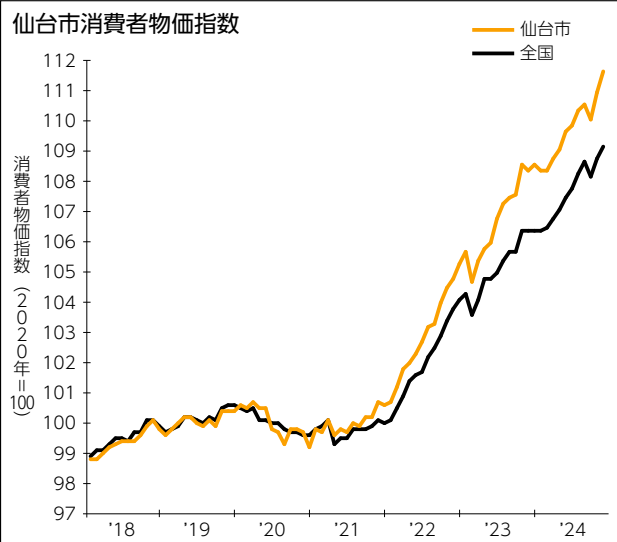


消費者物価指数（費目別）

(前年比、%)

	2024年9月	10月	11月
生鮮食品を除く食料	3.5	3.8	4.4
住居	0.5	1.7	1.9
光熱・水道	6.0	0.6	4.7
家具・家事用品	3.8	4.4	5.3
被服および履物	1.8	1.1	▲ 0.2
保健医療	1.6	1.3	0.9
交通・通信	▲ 0.5	0.0	1.8
教育	3.4	3.4	3.4
教養娯楽	3.2	3.0	3.4
諸雑費	1.7	2.1	1.8

仙台市消費者物価指数



注）生鮮食品除く総合
出典：宮城県企画部「仙台市消費者物価指数」（以下も同じ）

消費者物価指数（生鮮食品を除く総合）

(前年比、%)

	2024年9月	10月	11月
仙台市	2.3	2.2	3.0
全国	2.4	2.3	2.7

雇用動向

雇用情勢は持ち直しの動きが足踏みしている。

11月の有効求人倍率（季節調整値）は、前月に比べ有効求人数が増加したことなどから、前月比0.02ポイント増加の1.24倍となった。

また、新規求人数を産業別にみると、前年に比べてサービス業、建設業などが減少した。

有効求人倍率（原数値）を職業安定所別にみると、大和（1.48倍）、仙台（1.47倍）などが1倍を上回っている一方、大河原（0.60倍）、塩釜（0.75倍）などは1倍を下回っている。

当月の有効求人倍率は8カ月ぶりに上昇しましたが充足率（充足数÷新規求人数）が低下して有効求人数が増加したことなどによるもので、賃上げ機運のなかで新規求人数の前年割れは14カ月連続に及ぶなど、労働需給は依然として弛緩気味です。



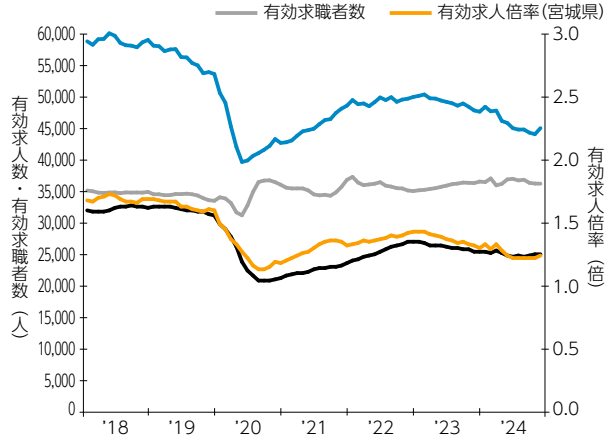
有効求人倍率等

（倍、%）

	2024年9月	10月	11月
有効求人倍率(宮城県)	1.22	1.22	1.24
(全国)	1.24	1.25	1.25
新規求人数(前年比)(宮城県)	▲ 12.8	▲ 3.4	▲ 6.8

注) 有効求人倍率は季節調整値、新規求人数は原数値

雇用動向



出典：宮城労働局「宮城県の一般職業紹介状況」（以下も同じ）

職業安定所別有効求人倍率

（原数値、倍）

	2024年9月	10月	11月
気仙沼	1.24	1.19	1.19
石巻	1.30	1.28	1.34
塩釜	0.73	0.71	0.75
仙台	1.38	1.43	1.47
大和	1.43	1.42	1.48
古川	1.00	1.02	1.02
築館	1.31	1.34	1.36
迫	0.87	0.88	0.84
大河原	0.68	0.61	0.60
白石	1.23	1.24	1.24

倒産動向

11月の企業倒産（負債総額1千万円以上）は、件数では前年同月比横ばいの10件、負債額では同58.1%減の10億円となった。

倒産企業を業種別にみると、サービス業他が5件、運輸業が2件などとなっている。

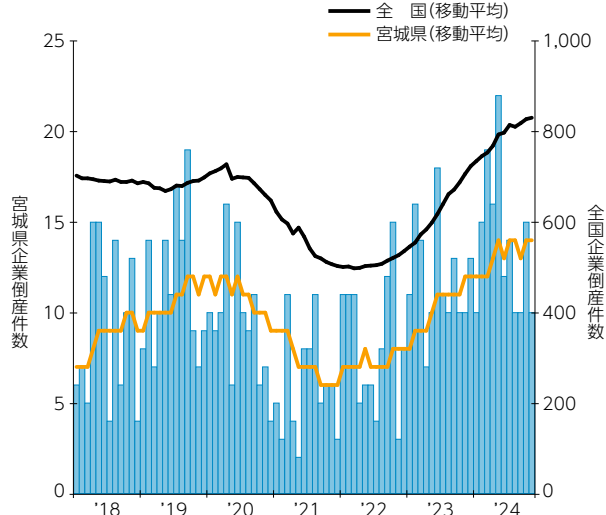
主因別では、販売不振が8件などとなっている。

地域別では、仙台市が7件などとなっている。

倒産件数は19カ月連続の二桁、当月（11月）までの暦年累計で前年を上回って東日本大震災以降で最多となるのが確実です。小規模倒産が中心で雇用などへの影響は限定的ですが、長引く物価高や人手不足により今後も増加傾向は続きそうです。



宮城県企業倒産件数



出典：(株)東京商工リサーチ「倒産月報(宮城県企業倒産状況)」(以下も同じ)

企業倒産件数・負債額

（件、百万円）

		2024年9月	10月	11月
宮城県	件数	10	15	10
	負債額	706	1,370	1,013
全国	件数	807	909	841
	負債額	132,754	252,913	160,223

企業倒産件数・負債額

（前年比、%）

		2024年9月	10月	11月
宮城県	件数	▲ 23.1	50.0	0.0
	負債額	▲ 76.9	25.7	▲ 58.1
全国	件数	12.1	14.6	4.2
	負債額	▲ 80.8	▲ 17.9	68.9

人口動向

12月1日時点の宮城県の人口（推計人口）は、前年同月比17,195人減の224万4,807人となり、44カ月連続して前年を下回っている。

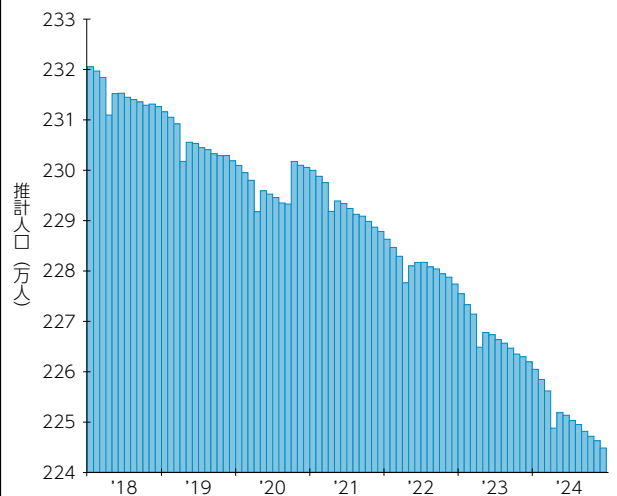
人口動態別にみると、ここ1年間で自然増減は1万7,427人減、社会増減は232人増となった。

市町村別にみると、前年に比べて人口が増加したのは、名取市（104人増）、富谷市（22人増）の2市、減少したのは石巻市（2,293人減）、仙台市（2,292人減）など33市町村となっている。

また、震災前の2011年3月1日現在の人口（234万6,853人）と比べると、県全体では10万2,046人減となっている。

市町村別にみると、仙台市（4万9,007人増）、名取市（5,364人増）など6市町村では増加したが、石巻市（2万8,821人減）、気仙沼市（1万7,208人減）など29市町では減少している。

宮城県人口動向



出典：宮城県企画部「宮城県推計人口」（以下も同じ）

宮城県人口

(人)

	2024年10月	11月	12月
総人口	2,247,139	2,246,257	2,244,807
自然増減	▲ 1,214	▲ 1,519	▲ 1,584
社会増減	226	637	134

注）総人口は各月1日時点、自然・社会増減は前月中の増減数

宮城県内市町村の人口動向(推計人口)

(人)

	2011年3月 ①	2023年12月 ②	2024年12月 ③	前年比 ③-②	震災前比 ③-①		2011年3月 ①	2023年12月 ②	2024年12月 ③	前年比 ③-②	震災前比 ③-①
宮城県	2,346,853	2,262,002	2,244,807	▲ 17,195	▲ 102,046	村田町	11,939	10,090	9,864	▲ 226	▲ 2,075
仙台市	1,046,737	1,098,036	1,095,744	▲ 2,292	49,007	柴田町	39,243	37,513	37,010	▲ 503	▲ 2,233
石巻市	160,394	133,866	131,573	▲ 2,293	▲ 28,821	川崎町	9,919	7,884	7,711	▲ 173	▲ 2,208
塩釜市	56,221	50,701	50,382	▲ 319	▲ 5,839	丸森町	15,362	11,178	10,849	▲ 329	▲ 4,513
気仙沼市	73,154	57,243	55,946	▲ 1,297	▲ 17,208	亘理町	34,795	32,723	32,489	▲ 234	▲ 2,306
白石市	37,273	30,852	30,173	▲ 679	▲ 7,100	山元町	16,608	11,545	11,399	▲ 146	▲ 5,209
名取市	73,603	78,863	78,967	104	5,364	松島町	15,014	12,697	12,486	▲ 211	▲ 2,528
角田市	31,188	26,621	26,177	▲ 444	▲ 5,011	七ヶ浜町	20,353	17,429	17,197	▲ 232	▲ 3,156
多賀城市	62,990	62,577	62,220	▲ 357	▲ 770	利府町	34,279	35,044	35,001	▲ 43	722
岩沼市	44,160	43,529	43,326	▲ 203	▲ 834	大和町	25,366	28,494	28,374	▲ 120	3,008
登米市	83,691	71,921	70,519	▲ 1,402	▲ 13,172	大郷町	8,871	7,471	7,364	▲ 107	▲ 1,507
栗原市	74,474	60,519	59,143	▲ 1,376	▲ 15,331	大衡村	5,361	5,527	5,494	▲ 33	133
東松島市	42,840	37,902	37,426	▲ 476	▲ 5,414	色麻町	7,406	6,293	6,126	▲ 167	▲ 1,280
大崎市	134,950	122,742	121,018	▲ 1,724	▲ 13,932	加美町	25,421	20,747	20,284	▲ 463	▲ 5,137
富谷市	47,501	51,527	51,549	22	4,048	涌谷町	17,399	14,417	14,026	▲ 391	▲ 3,373
蔵王町	12,847	10,793	10,618	▲ 175	▲ 2,229	美里町	25,055	22,977	22,626	▲ 351	▲ 2,429
七ヶ宿町	1,664	1,161	1,159	▲ 2	▲ 505	女川町	9,932	6,086	6,006	▲ 80	▲ 3,926
大河原町	23,465	23,513	23,297	▲ 216	▲ 168	南三陸町	17,378	11,521	11,264	▲ 257	▲ 6,114

※「推計人口」とは、国勢調査人口をベースとして、住民基本台帳法に基づき届出等があった出生・死亡、転入・転出の数（日本人のほか外国人も含む）を加減して算出した人口（推計人口は各月1日時点）

自然増減数＝出生者数－死亡者数 社会増減数＝転入者数－転出者数

主要経済指標

	人口 宮城県 (千人)	世帯数 宮城県 (千世帯)	77BI (2020年 =100)	景気動向指数(CI)			鉱工業生産指数(2020年=100、季節調整値)								
				先行系列 宮城県	一致系列		宮城県	東北	全国	前期(月)比(%)			前年比(%)		
					全国	宮城県				宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国
2022年	2,233	1,020	103.1										5.5	1.3	-0.1
2023年	2,216	1,026	101.6										-8.6	-4.2	-1.3
2021年度	2,240	1,013	102.5										9.7	8.9	5.5
2022年度	2,223	1,021	103.2										4.5	1.5	-0.3
2023年度	2,205	1,027	101.3										-9.8	-5.4	-1.9
'23年7~9月	2,220	1,026	101.1				103.7	102.2	103.3	-3.7	-4.7	-1.4	-13.6	-10.7	-3.9
10~12月	2,216	1,026	100.4				99.8	102.7	104.4	-3.8	0.5	1.1	-15.4	-6.3	-0.7
'24年1~3月	2,205	1,027	101.4				101.4	105.1	99.0	1.6	2.3	-5.2	-5.9	-3.2	-4.0
4~6月	2,204	1,032	101.5				111.5	111.8	101.7	10.0	6.4	2.7	3.4	4.3	-2.9
7~9月	2,201	1,032	99.9				100.3	103.4	101.4	-10.0	-7.5	-0.3	-3.7	1.4	-1.4
2023年11月	2,217	1,026	100.2	118.9	114.7	90.3	98.9	100.8	103.8	2.6	-1.7	-0.6	-19.2	-9.3	-1.6
12月	2,216	1,026	101.2	117.4	115.8	92.1	104.2	104.7	105.0	5.4	3.9	1.2	-4.1	-4.1	-1.1
2024年1月	2,214	1,026	100.2	107.4	112.9	96.5	94.9	100.6	98.0	-8.9	-3.9	-6.7	-5.7	-3.6	-1.5
2月	2,212	1,025	101.7	109.0	112.3	96.3	104.1	106.4	97.4	9.7	5.8	-0.6	-3.9	-1.7	-3.9
3月	2,205	1,027	102.4	116.4	114.3	98.3	105.1	108.3	101.7	1.0	1.8	4.4	-7.7	-4.0	-6.2
4月	2,207	1,031	101.8		115.3		109.6	110.5	100.8	4.3	2.0	-0.9	1.7	3.7	-1.8
5月	2,206	1,032	102.6		117.2		119.0	115.7	104.4	8.6	4.7	3.6	13.1	8.6	1.1
6月	2,204	1,032	100.0		113.8		106.0	109.3	100.0	-10.9	-5.5	-4.2	-3.6	0.8	-7.9
7月	2,203	1,032	99.9		116.4		105.4	107.5	103.1	-0.6	-1.6	3.1	3.4	7.3	2.9
8月	2,202	1,032	99.7		113.3		100.5	101.4	99.7	-4.6	-5.7	-3.3	0.7	-1.7	-4.9
9月	2,201	1,032	99.9		114.0		94.9	101.4	101.3	-5.6	0.0	1.6	-13.3	-1.5	-2.6
10月	2,199	1,032	100.5		116.8		109.2	112.4	104.1	15.1	10.8	2.8	15.1	11.3	1.4
11月	2,197	1,032	101.1		115.3				101.7			-2.3			-2.8
資料出所	宮城県	当社		内閣府・宮城県			経済産業省・東北経済産業局・宮城県								

注) ①人口・世帯数の暦年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。 ②77BIは季節調整値。
③景気動向指数は全国が2020年=100、宮城県が2015年=100。

	新設住宅着工戸数(戸)														
	宮城県	東北	全国	前年比(%)											
				総戸数			持家			貸家			分譲		
	宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国	宮城県	東北	全国
2022年	17,604	47,593	859,529	8.2	0.2	0.4	-13.7	-14.3	-11.3	20.3	14.8	7.4	15.2	12.3	4.7
2023年	16,079	43,969	819,623	-8.7	-7.6	-4.6	-12.4	-11.6	-11.4	2.4	5.1	-0.3	-23.3	-19.1	-3.6
2021年度	16,835	48,432	865,909	14.8	9.2	6.6	6.6	4.2	6.9	24.1	15.6	9.2	11.3	12.3	3.9
2022年度	17,599	46,601	860,828	4.5	-3.8	-0.6	-13.1	-13.4	-11.8	14.1	7.4	5.0	8.8	0.5	4.5
2023年度	15,661	42,949	800,176	-11.0	-7.8	-7.0	-13.9	-12.3	-11.5	6.0	8.0	-2.0	-36.2	-24.2	-9.4
'23年7~9月	4,507	12,692	207,481	-12.1	-3.3	-7.7	-0.4	-5.4	-8.6	2.3	19.1	-2.6	-41.5	-33.8	-13.5
10~12月	4,093	10,421	202,593	-11.2	-12.8	-6.3	-22.0	-20.3	-16.2	-6.7	-2.3	-3.3	-9.8	-16.4	-0.3
'24年1~3月	3,347	8,272	182,276	-11.1	-11.0	-9.6	-13.2	-10.1	-9.0	20.3	7.5	-4.3	-48.6	-35.4	-16.9
4~6月	4,862	12,067	208,750	30.9	4.3	0.4	3.8	-4.7	-6.1	7.8	4.5	2.9	131.2	23.4	2.2
7~9月	4,446	11,528	203,381	-1.4	-9.2	-2.0	-9.2	-10.3	-3.9	3.9	-7.8	2.5	-6.9	-14.7	-8.1
2023年11月	1,282	3,541	66,238	-22.2	-12.2	-8.5	-17.9	-19.8	-17.3	-25.8	-8.7	-5.3	-14.5	9.3	-5.2
12月	1,206	3,070	64,586	-13.5	-19.9	-4.0	-15.7	-18.2	-13.8	-2.3	-12.5	-3.6	-36.5	-40.0	5.5
2024年1月	1,141	2,473	58,849	-14.8	-16.2	-7.5	-20.4	-16.9	-11.0	0.3	-8.4	2.7	-30.8	-26.9	-16.1
2月	1,163	2,701	59,162	-11.3	-7.1	-8.2	-13.7	-7.3	-11.2	33.1	15.8	1.0	-64.3	-35.7	-17.7
3月	1,043	3,098	64,265	-6.5	-9.8	-12.8	-4.9	-6.9	-4.8	30.0	15.4	-13.4	-50.5	-41.8	-16.8
4月	2,092	4,901	76,583	105.9	26.6	13.9	17.9	-4.6	-3.9	23.7	30.3	20.6	404.9	79.9	16.5
5月	1,386	3,436	65,882	32.1	-1.5	-5.3	-5.6	-5.5	-8.7	58.2	0.7	-5.3	17.9	3.5	-0.9
6月	1,384	3,730	66,285	-16.1	-11.3	-6.7	0.8	-4.1	-5.6	-26.5	-11.2	-6.2	-2.7	-31.0	-8.6
7月	1,468	4,170	68,014	8.7	1.5	-0.2	-7.8	-9.3	-4.0	38.1	22.8	4.6	-35.3	-27.5	-4.8
8月	1,643	3,887	66,819	-9.2	-14.1	-5.1	-13.5	-14.0	-6.6	-12.3	-15.5	-1.4	2.1	-19.6	-12.0
9月	1,335	3,471	68,548	-0.9	-14.4	-0.6	-5.8	-7.3	-0.9	-5.4	-26.4	4.4	13.6	8.1	-7.0
10月	1,301	3,286	69,669	-18.9	-13.8	-2.9	3.8	-1.4	9.0	-11.9	-21.9	-6.7	-49.8	-19.5	-9.3
11月	1,246	3,312	65,037	-2.8	-6.5	-1.8	19.4	4.7	11.1	-9.5	-7.7	-5.5	-9.3	-29.8	-7.3
資料出所	国土交通省														

注) 新設住宅着工戸数の四半期の数値は当社集計。

	公 共 工 事 請 負 金 額 (億円)						建築物着工床面積 (千㎡)				建築物着工工事費予定額 (億円)			
	宮城県	東 北	全 国	前年比 (%)			宮城県	全 国	前年比 (%)		宮城県	全 国	前年比 (%)	
				宮城県	東 北	全 国			宮城県	全 国			宮城県	全 国
2022年	3,090	14,170	136,174	- 20.2	- 17.5	- 4.7	762	43,652	- 15.4	- 0.5	1,735	101,656	- 3.4	4.3
2023年	2,896	13,923	145,879	- 6.3	- 1.7	7.1	755	39,463	- 0.9	- 9.6	2,020	107,032	16.4	5.3
2021年度	3,361	14,958	140,503	- 32.9	- 35.6	- 8.6	905	43,738	14.9	9.4	1,829	95,879	1.7	9.9
2022年度	2,949	14,685	139,937	- 12.3	- 1.8	- 0.4	764	43,296	- 15.6	- 1.0	1,778	103,672	- 2.8	8.1
2023年度	2,863	13,685	147,405	- 2.9	- 6.8	5.3	766	38,831	0.2	- 10.3	2,024	112,357	13.8	8.4
'23年7～9月	776	3,707	37,944	0.4	- 10.3	1.3	173	9,703	7.0	- 16.7	424	27,552	9.4	- 1.4
10～12月	603	2,160	25,773	17.8	- 6.9	8.3	116	10,247	- 42.5	7.2	297	31,351	- 30.7	29.3
'24年1～3月	525	2,407	30,894	- 5.9	- 9.0	5.2	179	8,715	6.5	- 6.8	369	27,847	1.0	23.6
4～6月	917	5,386	57,423	- 4.4	- 0.5	8.8	160	9,265	- 46.3	- 8.9	551	28,299	- 41.0	10.5
7～9月	748	3,741	38,765	- 3.7	0.9	2.2	263	8,704	52.2	- 10.3	503	28,020	18.6	1.7
2023年11月	188	587	7,647	4.1	- 8.5	9.9	38	2,956	4.5	- 6.6	96	8,569	16.8	8.4
12月	181	616	7,193	54.3	15.2	14.5	43	3,183	- 59.2	0.8	110	11,415	- 54.0	44.3
2024年1月	118	469	5,734	- 33.4	- 9.6	12.7	38	3,040	- 35.9	- 15.3	91	10,051	- 41.0	15.4
2月	147	510	8,917	0.7	- 22.9	- 0.7	27	2,793	- 64.5	- 13.2	55	8,045	- 60.8	6.5
3月	260	1,428	16,243	10.6	- 2.5	6.2	114	2,882	245.2	13.5	222	9,751	218.6	55.9
4月	356	2,361	24,324	- 25.0	13.8	18.8	51	3,555	- 44.9	- 18.2	129	12,687	- 33.8	24.2
5月	225	1,304	15,901	21.0	- 17.2	12.3	86	2,627	- 30.1	- 8.5	184	7,219	- 0.7	- 1.6
6月	336	1,721	17,197	12.4	- 2.3	- 5.3	23	3,083	- 72.3	4.6	238	8,393	- 57.0	4.2
7月	277	1,500	15,307	- 1.1	- 2.4	10.9	41	2,866	- 0.5	- 10.3	285	8,556	197.4	- 10.0
8月	232	1,157	10,706	3.5	7.7	- 3.9	67	2,711	- 17.1	- 17.3	184	10,639	- 2.4	35.1
9月	239	1,084	12,752	- 12.2	- 1.1	- 1.9	156	3,127	202.3	- 3.1	34	8,825	- 75.5	- 13.2
10月	215	1,037	11,288	- 8.2	8.3	3.2	35	3,006	2.2	- 26.8	79	10,321	- 13.5	- 9.2
11月	166	490	7,999	- 11.7	- 16.5	4.6	33	2,816	- 14.6	- 4.7	73	8,644	- 23.9	0.9
資料出所	東日本建設業保証(株)宮城支店 北海道、東日本、西日本の三保証株式会社						国 土 交 通 省							

注) ①公共工事請負金額の暦年・四半期の数値は当社集計。

②建築物着工床面積および建築物着工工事費予定額は民間非住宅の数値で、当社集計。

	消費活動 指 数	宮 城 県 消費動向 指 数	百貨店・スーパー (販売額：右同)				コンビニエンスストア		家電大型専門店		ドラッグストア		ホームセンター	
			宮城県 (億円)	全 国 (億円)	前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)		前年比 (%)	
					宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国	宮城県	全 国
2022年		104.4	4,012	206,603	0.8	3.8	2.7	3.8	1.0	- 0.01	7.9	5.5	- 1.6	- 1.4
2023年		103.6	4,131	216,049	3.0	4.6	2.9	4.4	0.1	- 1.1	8.2	8.2	- 3.3	- 0.03
2021年度		106.5	3,973	199,978	- 0.6	1.9	1.1	2.4	- 1.2	- 4.9	5.1	2.2	- 2.9	- 4.3
2022年度		104.5	4,039	208,912	1.6	4.5	3.6	4.6	0.4	- 0.2	8.2	5.8	- 1.1	- 0.9
2023年度		104.1	4,173	219,056	3.3	4.9	2.1	3.6	1.0	- 0.8	8.5	8.9	- 3.5	0.3
'23年7～9月	98.0	101.7	1,023	53,684	3.2	5.7	3.9	5.2	8.9	3.0	8.9	9.3	- 3.0	1.9
10～12月	97.1	102.9	1,121	59,209	3.2	3.5	0.8	2.2	- 0.9	- 1.4	7.7	8.2	- 3.1	- 0.4
'24年1～3月	96.3	108.9	1,032	54,171	4.3	5.9	0.5	2.4	2.5	- 0.3	9.2	9.1	- 2.9	1.0
4～6月	96.6	98.2	1,002	54,498	0.5	4.8	- 0.6	1.0	4.3	4.9	7.5	6.8	0.5	2.1
7～9月	97.6	98.2	1,018	55,048	- 0.5	2.5	- 2.7	0.7	- 3.9	1.8	5.2	5.3	- 1.5	2.7
2023年11月	97.4	101.3	346	18,363	3.9	4.4	0.1	0.1	- 6.8	3.3	8.4	8.9	0.5	3.1
12月	96.5	105.9	431	22,846	2.5	2.6	0.3	4.2	1.8	- 3.4	5.5	5.8	- 4.3	- 2.2
2024年1月	95.9	107.0	358	18,264	2.9	3.3	- 0.1	1.6	- 5.1	- 6.0	6.3	7.3	- 6.4	- 1.0
2月	97.0	112.0	320	17,021	5.3	7.6	3.3	5.4	3.1	- 1.4	11.8	11.4	1.0	1.3
3月	96.2	107.6	354	18,886	4.7	6.9	- 1.3	0.4	12.4	6.3	9.6	8.9	- 2.7	2.5
4月	96.7	100.2	329	17,612	- 1.1	3.0	- 1.5	0.3	6.0	3.5	7.5	6.1	- 1.1	0.9
5月	96.1	97.6	332	18,212	0.6	4.4	- 0.4	1.3	7.5	0.6	7.5	6.8	- 0.4	1.0
6月	96.8	96.8	341	18,675	2.0	6.9	- 0.03	1.6	0.2	10.3	7.5	7.5	3.4	4.6
7月	97.7	95.4	346	18,990	- 3.2	1.3	- 2.6	0.7	- 8.1	1.6	5.3	4.5	- 6.1	- 1.5
8月	97.6	96.3	350	18,664	1.6	4.5	- 3.2	0.7	- 1.6	3.6	5.4	7.4	1.8	7.9
9月	97.4	103.1	322	17,394	0.2	1.8	- 2.4	0.6	- 1.4	0.2	4.9	3.8	0.5	2.2
10月	97.3	97.0	336	17,895	- 2.5	- 0.6	- 0.6	2.0	- 8.6	- 2.4	4.4	4.3	- 5.5	- 3.3
11月	97.4	99.6	350	18,976	1.3	3.3	0.3	1.9	- 1.5	3.3	5.4	6.3	0.2	2.9
資料出所	日本銀行 当 社		経 済 産 業 省											

注) ①消費活動指数は2015=100、宮城県消費動向指数は2020=100とした季節調整値。

②百貨店・スーパー、コンビニエンスストア、家電大型専門店、ドラッグストア、ホームセンターの前年比は全店ベース。

	乗 用 車 新 車 販 売 台 数						延べ宿泊者数 (千人泊)				外国人延べ宿泊者数 (千人泊)			
	宮城県 (台)	東 北 (台)	全 国 (千台)	前年比 (%)			宮城県	全 国	前年比 (%)		宮城県	全 国	前年比 (%)	
				宮城県	東 北	全 国			宮城県	全 国			宮城県	全 国
2022年	65,013	249,896	3,443	- 3.3	- 4.8	- 6.2	8,383	450,458	30.3	41.8	66	16,503	32.6	282.3
2023年	74,387	287,733	3,988	14.4	15.1	15.8	10,072	617,475	20.1	37.1	526	117,751	701.3	613.5
2021年度	63,364	246,892	3,462	- 12.8	- 12.6	- 10.1	6,751	339,391	15.6	21.0	42	4,103	15.3	14.3
2022年度	67,620	262,607	3,609	6.7	6.4	4.2	8,938	503,999	32.4	48.5	133	36,262	216.5	783.8
2023年度	70,665	270,964	3,802	4.5	3.2	5.4	10,209	628,559	14.2	24.7	653	133,003	391.6	266.8
'23年 7～9月	17,827	69,048	964	10.3	11.1	13.9	2,857	170,967	23.3	35.6	134	31,731	947.8	1,308.1
10～12月	18,371	69,691	979	14.7	11.4	10.3	2,600	163,101	8.4	19.1	179	37,074	378.4	215.1
'24年 1～3月	17,645	66,984	967	- 17.4	- 20.0	- 16.1	2,295	148,609	6.3	8.1	199	35,735	179.0	74.5
4～6月	14,429	58,742	831	- 14.2	- 10.0	- 6.9	2,365	156,157	- 3.8	7.0	169	41,531	19.2	45.9
7～9月	17,490	68,861	976	- 1.9	- 0.3	1.2	2,747	175,346	- 3.9	2.6	181	40,311	35.1	27.0
2023年11月	6,344	24,756	343	14.2	11.7	11.7	887	54,476	11.2	18.9	57	12,035	365.7	217.3
12月	5,787	20,552	301	18.0	9.9	6.1	805	52,514	3.3	11.5	54	12,541	251.6	113.4
2024年 1月	4,890	18,174	285	- 14.7	- 16.4	- 10.8	703	45,650	7.4	9.2	63	11,235	153.1	75.1
2月	5,033	18,975	298	- 18.5	- 20.8	- 16.3	746	47,848	15.4	11.7	74	11,517	206.4	86.3
3月	7,722	29,835	384	- 18.4	- 21.6	- 19.6	846	55,110	- 1.3	4.2	62	12,982	178.1	64.6
4月	4,566	18,432	258	- 10.5	- 10.6	- 10.7	736	51,896	- 4.6	10.1	72	14,502	32.7	46.9
5月	4,693	18,688	261	- 8.4	- 5.8	- 3.9	807	53,901	- 6.9	5.0	46	13,563	11.0	50.4
6月	5,170	21,622	311	- 21.6	- 12.8	- 6.1	823	50,360	0.4	6.3	51	13,466	10.6	40.7
7月	6,124	24,078	338	6.1	6.2	5.5	854	56,662	- 3.9	4.1	60	14,699	35.4	33.0
8月	4,481	18,265	271	- 15.5	- 9.4	- 3.2	1,063	64,977	- 1.4	1.0	68	13,235	37.5	24.9
9月	6,885	26,518	366	2.0	1.2	0.8	830	53,706	- 6.8	2.9	54	12,376	31.8	22.7
10月	5,960	23,320	337	- 4.5	- 4.4	1.0	889	58,440	- 2.0	4.1	75	15,823	11.0	26.6
11月	6,100	23,150	330	- 3.8	- 6.5	- 3.9								
資料出所	日本自動車販売協会連合会・全国軽自動車協会連合会						観 光 庁							

注) ①乗用車新車販売台数は普通乗用車、小型乗用車および軽乗用車の合計値。

②延べ宿泊者数は全宿泊施設の数値。

	完 全 失 業 者		新 規 求 人 倍 率			有 効 求 人 倍 率			企 業 物 価 指 数		消 費 者 物 価 指 数 (2020年=100)			
	失業者数 (万人)	失業率 (%)	宮城県 (倍)	東 北 (倍)	全 国 (倍)	宮城県 (倍)	東 北 (倍)	全 国 (倍)	2020年 = 100	前年比 (%)	仙台市	全 国	前年比 (%)	
													仙台市	全 国
2022年	179	2.6	2.23	2.14	2.28	1.38	1.38	1.28	114.9	9.8	103.0	102.1	3.0	2.3
2023年	178	2.6	2.15	2.00	2.29	1.37	1.33	1.31	119.9	4.4	106.9	105.2	3.7	3.1
2021年度	191	2.8	2.17	2.05	2.09	1.33	1.31	1.16	107.0	7.1	100.4	99.9	0.5	0.1
2022年度	178	2.6	2.23	2.12	2.31	1.40	1.39	1.31	117.2	9.5	104.0	103.0	3.6	3.0
2023年度	178	2.6	2.12	1.97	2.28	1.34	1.30	1.29	120.0	2.4	107.7	105.9	3.5	2.8
'23年 7～9月	181	2.6	2.12	1.98	2.28	1.35	1.31	1.30	119.8	3.2	107.5	105.6	3.8	3.0
10～12月	175	2.5	2.08	1.94	2.25	1.32	1.29	1.28	119.9	0.7	108.5	106.4	3.5	2.5
'24年 1～3月	178	2.5	2.11	1.95	2.31	1.32	1.27	1.27	120.6	0.7	108.5	106.6	3.1	2.5
4～6月	180	2.6	1.95	1.87	2.20	1.25	1.23	1.24	122.2	1.9	109.6	107.5	3.2	2.5
7～9月	176	2.5	2.02	1.94	2.25	1.22	1.23	1.24	123.3	2.9	110.4	108.4	2.7	2.7
2023年11月	177	2.5	2.10	1.92	2.25	1.32	1.29	1.27	119.9	0.6	108.4	106.4	3.4	2.5
12月	172	2.5	2.13	1.93	2.25	1.30	1.28	1.27	120.2	0.3	108.6	106.4	3.1	2.3
2024年 1月	170	2.4	2.00	1.93	2.28	1.33	1.26	1.27	120.3	0.3	108.4	106.4	2.6	2.0
2月	182	2.6	2.14	1.91	2.26	1.29	1.26	1.26	120.5	0.7	108.4	106.5	3.5	2.8
3月	182	2.6	2.20	2.02	2.38	1.33	1.28	1.28	120.9	0.9	108.8	106.8	3.3	2.6
4月	183	2.6	1.93	1.91	2.17	1.28	1.26	1.26	121.5	0.9	109.1	107.1	3.1	2.2
5月	182	2.6	1.96	1.85	2.16	1.24	1.23	1.24	122.4	2.3	109.7	107.5	3.4	2.5
6月	176	2.5	1.96	1.84	2.26	1.22	1.21	1.23	122.7	2.6	109.9	107.8	2.9	2.6
7月	187	2.7	1.96	1.95	2.22	1.22	1.22	1.24	123.4	3.1	110.4	108.3	2.8	2.7
8月	172	2.5	2.03	2.01	2.32	1.22	1.23	1.23	123.1	2.6	110.6	108.7	2.9	2.8
9月	168	2.4	2.07	1.86	2.22	1.22	1.23	1.24	123.5	3.1	110.1	108.2	2.3	2.4
10月	171	2.5	1.88	1.88	2.24	1.22	1.22	1.25	123.9	3.6	111.0	108.8	2.2	2.3
11月	172	2.5	1.90	1.92	2.25	1.24	1.23	1.25	124.3	3.7	111.7	109.2	3.0	2.7
資料出所	総務省		厚 生 労 働 省						日 本 銀 行		総 務 省 ・ 宮 城 県			

注) ①完全失業者、企業物価指数は全国の数値。 ②消費者物価指数は生鮮食品を除く総合指数。

③仙台市消費者物価指数の四半期の数値は当社集計。

	宮 城 県 主 要 4 漁 港 水 揚								宮 城 県 貿 易			
	数 量						金 額		輸 出		輸 入	
	水揚数量 (千トン)	前 年 比 (%)					水揚金額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)
		塩 釜	石 巻	気仙沼	女 川							
2022年	188	- 19.4	- 30.2	5.1	- 38.9	- 36.6	495	0.6	3,359	43.1	10,669	42.9
2023年	203	7.9	14.6	- 5.1	41.4	- 1.2	634	28.1	3,562	6.0	11,104	4.1
2021年度	221	- 4.1	- 15.9	- 6.5	10.1	- 16.5	489	3.3	2,638	49.0	8,319	49.6
2022年度	194	- 12.2	- 21.5	11.3	- 37.4	- 18.2	525	7.3	3,525	33.6	11,552	38.9
2023年度	190	- 2.1	24.8	- 13.7	34.2	- 25.6	617	17.5	3,792	7.6	10,993	- 4.8
'23年7～9月	41	14.9	- 30.6	- 10.6	68.6	- 38.7	169	17.1	822	- 13.9	2,364	- 23.9
10～12月	33	- 19.8	21.1	- 37.4	- 2.1	- 5.3	139	9.2	995	12.9	3,367	1.7
'24年1～3月	32	- 29.4	34.4	- 28.5	- 16.2	- 53.2	80	- 17.7	1,172	24.5	3,090	- 3.5
4～6月	58	- 31.2	- 33.9	- 33.1	- 28.9	- 26.7	180	- 21.7	1,115	38.7	3,044	40.2
7～9月	48	17.3	63.3	11.0	24.6	- 33.4	170	0.7	963	17.1	2,760	16.7
2023年11月	9	- 23.2	- 15.6	- 29.1	- 23.5	8.9	44	9.1	313	19.5	1,175	16.0
12月	8	- 52.7	17.1	- 64.1	- 51.4	- 50.1	33	- 23.7	349	12.9	1,253	3.6
2024年1月	14	- 12.0	255.6	- 21.2	- 8.5	- 26.5	31	- 20.3	364	36.8	1,054	- 7.8
2月	12	- 22.0	- 25.2	- 25.9	19.9	- 39.6	28	- 2.6	347	22.6	1,104	5.7
3月	6	- 56.9	- 42.7	- 42.4	- 52.5	- 83.3	21	- 29.1	461	17.6	932	- 8.0
4月	15	- 4.0	- 65.8	- 11.4	78.6	15.3	36	- 2.7	402	44.9	1,155	25.1
5月	15	- 50.7	0.1	- 47.6	- 59.8	- 56.9	47	- 40.3	359	39.9	973	16.5
6月	27	- 27.2	- 13.3	- 30.9	- 20.0	- 31.6	96	- 14.8	354	31.1	916	121.8
7月	19	- 11.4	58.9	7.9	- 17.1	- 35.0	70	- 10.9	343	15.3	923	63.2
8月	15	53.4	319.3	5.3	74.9	- 64.7	48	15.7	282	18.7	902	- 3.8
9月	14	43.4	- 29.9	19.9	83.3	5.1	52	6.7	339	17.8	934	8.6
10月	16	- 0.1	21.4	2.2	- 11.2	32.5	70	11.9	332	- 0.6	873	- 7.0
11月	17	83.0	108.1	70.9	91.7	87.1	65	48.6	357	14.3	1,180	0.4
資料出所	宮 城 県								横 浜 税 関			

注) 宮城県主要4漁港水揚の年度・四半期の数値および宮城県貿易の年度・四半期・月次の数値は当社集計。

	企 業 倒 産 (負債総額 1千万円以上)								宮城県内預金残高		宮城県内貸出金残高	
	件数(件)	前 年 比 (%)			負債額(億円)	前 年 比 (%)			金 額 (億円)	前年比 (%)	金 額 (億円)	前年比 (%)
	宮城県	宮城県	東 北	全 国	宮城県	宮城県	東 北	全 国				
2022年	100	38.9	42.1	6.6	227	37.7	- 9.1	102.6	120,926	3.4	78,276	6.6
2023年	143	43.0	27.3	35.2	187	- 17.6	56.7	3.1	121,335	0.3	80,263	2.5
2021年度	86	- 16.5	- 3.7	- 16.5	199	120.9	81.9	- 3.3	118,383	2.7	74,245	3.4
2022年度	108	25.6	15.7	15.1	225	12.8	- 4.6	99.0	121,092	2.3	78,618	5.9
2023年度	146	35.2	47.3	31.6	223	- 0.8	40.0	6.0	121,884	0.7	80,443	2.3
'23年7～9月	34	41.7	63.8	41.2	77	65.5	70.9	182.4	121,856	3.5	79,291	6.0
10～12月	33	26.9	13.9	35.2	45	- 57.8	12.4	79.6	121,335	0.3	80,263	2.5
'24年1～3月	44	7.3	57.9	18.6	81	80.1	12.2	20.1	121,884	0.7	80,443	2.3
4～6月	50	42.9	29.7	25.2	69	256.8	- 0.1	- 43.2	121,683	0.9	80,659	2.7
7～9月	34	0.0	19.5	10.9	52	- 33.4	0.7	5.5	119,135	- 2.2	81,343	2.6
2023年11月	10	233.3	34.8	38.9	24	- 69.0	- 47.1	- 17.9	119,999	2.2	79,504	5.8
12月	13	62.5	64.5	33.7	10	120.3	236.2	30.4	121,335	0.3	80,263	2.5
2024年1月	10	- 9.1	40.9	23.0	24	100.0	121.7	40.0	120,246	- 0.4	79,948	2.1
2月	15	- 6.3	52.8	23.4	30	345.7	- 22.1	44.5	120,421	0.1	80,026	2.6
3月	19	35.7	73.0	12.0	27	3.9	55.2	- 3.5	121,884	0.7	80,443	2.3
4月	16	128.6	60.0	28.4	26	976.3	117.1	- 44.4	121,003	- 0.1	80,012	1.8
5月	22	120.0	100.0	42.9	26	388.0	252.0	- 50.9	120,536	0.5	80,466	2.7
6月	12	- 33.3	- 25.9	6.5	18	51.2	- 69.3	- 27.2	121,683	0.9	80,659	2.7
7月	14	27.3	35.0	25.7	21	- 41.8	- 8.1	381.8	120,311	- 0.4	81,025	3.0
8月	10	0.0	22.9	- 4.9	24	107.9	124.4	- 6.5	120,951	- 0.3	81,251	3.1
9月	10	- 23.1	0.0	12.1	7	- 76.9	- 45.3	- 80.8	119,135	- 2.2	81,343	2.6
10月	15	50.0	75.8	14.6	14	25.7	201.9	- 17.9	120,466	0.1	81,977	3.5
11月	10	0.0	38.7	4.2	10	- 58.1	- 19.3	68.9	121,155	1.0	82,502	3.8
資料出所	(株) 東 京 商 工 リ サ ー チ								日 本 銀 行			

注) ①企業倒産の四半期の数値は当社集計。

②預金残高、貸出金残高の歴年・年度の数値はそれぞれ12月末、3月末、四半期の数値は各期末。

経済日誌

(2024年12月分)

宮 城 県		東 北	
3日	塩釜・加美・七ヶ浜の3市町はふるさと納税の共通返礼品「宮城むすび定期便」の受付を開始した。他市町村と連携したふるさと納税返礼品は県内初。9万～6万5千円の3種類。	2日	国連訓練調査研究所などは地域リーダー育成拠点「CIFAL」(シファール)を福島県いわき市に開設した。国内初、世界35ヵ所目となる。2025年5月に本格始動予定。
11日	県は全国育樹祭を2025年10月4、5日に開催すると発表した。国土緑化推進機構(東京都)と共催。県内では初開催となり、白石市と利府町で関連行事を実施する予定。	10日	東北農政局は2024年産水稻の作柄概況(確定値)を公表した。東北は103の「やや良」で前年の「平年並み」から改善。10㍏当たりの収量583キロ(前年比14㍏増)。
19日	女川町の出島大橋(364m)が開通した。2017年に本体工事が着工し11月末に完了。総事業費約168億円、出島地区から町中心部までの所要時間が約15分に短縮。	11日	東北財務局は10～12月期の法人企業景気予測調査を発表した。景況判断指数は▲1.5(前期比+5.1㍏イン)で2期ぶりに改善。製造業▲2.4(同+5.3㍏イン)、非製造業▲1.1(同+5.1㍏イン)。
	仙台市は泉区役所新庁舎の起工式を行った。地下2階地上6階、延べ床面積約1万5547㎡。2025年1月6日着工、2026年10月完成予定。全事業の完了見込みは2029年度。	13日	日銀仙台支店は12月の金融経済概況を発表した。東北の景気の基調判断を「緩やかに持ち直している」から「持ち直している」に上方修正。判断の引き上げは2023年9月以来1年3ヵ月ぶり。
25日	仙台市はSENDAI光のページेंटのクラウドファンディング型ふるさと納税の募集を終えた。59日間で支援人数217人、寄付額は1000万円の目標に対し628.5万円。	25日	福島県大熊町に産業交流施設「CREVAおおくま」と商業施設「クマSUNテラス」が完成した。産業交流施設は鉄骨3階延べ床面積約1万㎡。商業施設は平屋5棟で延べ床面積計約1600㎡。
国 内		海 外	
2日	財務省は2024年7～9月期の法人企業統計を発表した。全産業(金融・保険業除く)の経常利益は前年同期比3.3%減の23兆124億円と7四半期ぶりのマイナス。	4日	経済協力開発機構(OECD)は経済見通しを発表した。2025年の世界全体の実質経済成長率3.3%と予想。前回(9月)予測比0.1ポイント上方修正。2026年の成長率3.3%と予想。
4日	国連教育科学文化機関(ユネスコ)政府間委員会は「伝統的酒造り」を無形文化遺産に登録した。日本からの登録は2022年以来23件目。	12日	欧州中央銀行(ECB)は理事会で中銀預金金利を0.25%引き下げ3.0%にすると決定した。利下げは3会合連続で今年4度目。2025年も利下げを続ける見通し。
9日	財務省は10月の国際収支速報を発表した。経常収支黒字額は2兆4569億円(前年同期比13.0%減)。黒字は21ヵ月連続となる。サービス収支は1590億円の赤字。	15日	英国の環太平洋連携協定(TPP)加盟を認める議定書が発効した。新規加盟は初めて、12ヵ国体制となり国内総生産(GDP)の合計が世界全体の約15%を占める経済圏が始動。
24日	農林水産省は2023年の全国農業総産出額を発表した。前年比5.5%増の9兆4991億円と2年連続の増加。品目別ではコメが同8.9%増の1兆5193億円。	20日	米商務省は11月の米個人消費支出(PCE)物価指数を発表した。前年同月比2.4%上昇と前月(同2.3%)から伸びが加速。エネルギーと食品を除くコア指数は同2.8%。

資料：日本経済新聞、河北新報ほか

2024年の主な出来事

宮城県内		国内		海外	
月	日	日	日	日	日
1	4	1	1	2	2
				3	3
	6	2	2	7	7
		2	2	7	7
	10	4	4	8	8
		2	2	9	9
		4	4	9	9
	10	4	4	11	11
		5	5	12	12
	14	8	8	12	12
		8	8	13	13
	15	8	8		
		9	9		
	16	11	11		
		11	11		
	19	12	12		
		12	12		
	24	17	17		
	31				
	31				

月	日	宮 城 県 内	日	国 内	日	海 外
1			20	◆宇宙航空研究開発機構（JAXA）開発の小型探査機「SLIM（スリム）」、日本初の月面着陸成功		
			27	◆北海道苫小牧市、「国民スポーツ大会」冬季大会、「国民体育大会」からの名称変更後、初開催		
			29	◆ファミリーマート、無料提供していたプラスチック製スプーン、フォークの有料化開始		
			30	◆農林水産省、2023年農林水産物・食品輸出額1兆4,547億円（前年比2.9%増）、過去最高更新		
2	2	◆県、2024年度当初予算案、一般会計1兆238億円（23年度当初比5.1%減）、13年連続1兆円超え	6	◆指揮者・小澤征爾さん（88歳）死去	2	◆米アップル、同社で初となる拡張現実（AR）対応ゴーグル型端末「Vision Pro（ビジョン・プロ）」米国で発売
	6	◆一の坊（仙台市）、温泉熱利用システムなどで「2023年度省エネ大賞」（省エネルギーセンター主催）に選出、東日本の温泉宿の受賞は初	7	◆日本洋酒酒造組合（東京都）、ジン2023年国内出荷量498万リットル（前年比13.4%増）、2018年比約3.9倍	5	◆英王室、チャールズ国王ががんと診断され治療開始と公表
	10	◆商業施設かわまちてらす開上（名取市）、夜のイベント「かわまち夜市」2019年ぶり復活	9	◆セブン&アイ・ホールディングス、総合スーパー・イトーヨーカドー北海道、東北、信越から撤退と発表	7	◆米商務省、2023年貿易統計、輸入国別で中国が2008年以来15年ぶり首位から転落
	10	◆東松島市、鷹来の森運動公園内に新設のスケートボードパーク開業	9	◆財務省、国の借金（2023年末時点）1,286兆4,520億円と過去最大更新	8	◆ウクライナ・ゼレンスキー大統領、ワレリー・ザルジニー軍総司令官解任
	14	◆角田市図書館、電子図書館サービス開始	15	◆内閣府、2023年国内総生産（GDP）速報値、名目591兆4,820億円（ドル換算4兆2,106億ドル）ドイツに抜かれ世界4位転落	13	◆英シンクタンク・国際戦略研究所（IISS）、2024年版「ミリタリー・バランス」、2023年世界防衛費約2兆2千億ドル（約328兆円、前年比9%増）と過去最高記録
	28	◆L u u p（ループ、東京都）、仙台市中心部で有料貸電動キックボード事業開始	17	◆黒石寺（岩手県奥州市）で行われる奇祭「蘇民祭」、高齢化などにより1,000年以上の歴史に幕	16	◆ロシア、反政府活動家アレクセイ・ナワリヌイさん（47歳）死去
	29	◆仙台フォーラス（仙台市青葉区）、長期休業前営業終了	17	◆宇宙航空研究開発機構（JAXA）、国産新型ロケット「H3」2号機打ち上げ成功	19	◆東南アジア主要6カ国、2023年実質国内総生産（GDP）成長率、全ての国で前年の伸び率下回る
	29	◆日本穀物検定協会、2023年産米食味ランキング、県産米が2003年産以来20年ぶりに最上位の「特A」なし	19	◆日本航空、貨物専用機の運航13年4カ月ぶりに再開	22	◆米宇宙企業インテュイティブ・マシンス、無人月着陸船「ノバC」民間企業で初となる月面着陸成功
			20	◆俳優・山本陽子さん（81歳）死去	23	◆米半導体大手エヌビディア、時価総額、初の2兆ドル（約300兆円）超える
			22	◆東京株式市場、終値3万9,098円68銭（前日比836円52銭高）、約34年ぶり史上最高値更新	26	◆スウェーデン、北大西洋条約機構（NATO）加盟正式決定
			24	◆台湾積体電路製造（TSMC）、熊本県に国内初となる半導体工場開所	29	◆米大リーグ・ドジャース・大谷翔平選手、結婚発表
			28	◆不動産経済研究所、2023年新築マンション販売価格（1戸当り）、全国平均5,911万円（前年比15.4%増）、7年連続過去最高更新		

月	日	宮 城 県 内	日	国 内	日	海 外
3	3	◆川崎町、セントメリースキー場の営業終了、35年の歴史に幕	1	◆漫画家・鳥山明さん（68歳）死去	11	◆国際平和研究所（SIPRI、スウェーデン）、2019～23年世界兵器取引量、日本は2014～18年比155%増、世界輸入全体の4.1%、兵器輸入国の第6位
	14	◆アーバンネット仙台中央ビル（仙台市青葉区）開業、市都心再構築プロジェクト第1号	4	◆声優・TARAKOさん（63歳）死去		
	16	◆県総合プール（利府町）、2年ぶり利用再開	13	◆宇宙事業会社スペースワン、小型ロケット「カイロス」1号機打ち上げ失敗	11	◆米ハリウッド、第96回アカデミー賞、長編アニメーション賞「君たちはどう生きるか」（宮崎駿監督）、視覚効果賞「ゴジラー1.0」（山崎貴監督）ともに受賞
	19	◆気仙沼市、下水汚泥の超高温炭化炉完成、1,000度以上の高温炭化炉は国内初	16	◆北陸新幹線、金沢（石川県）－敦賀（福井県）間延伸開業		
	26	◆県、公示地価（1月1日時点）公表、住宅地変動率4.7%で12年連続プラス、伸び率全国3位、商業地変動率4.6%で11年連続プラス	16	◆ジブリパーク（愛知県長久手市）、新エリア「魔女の谷」オープン、全面開業となる	17	◆ロシア大統領選、プーチン大統領圧勝し通算5選
	27	◆農林水産省、地理的表示（GI）保護制度、「仙台せり」（仙台市、名取市）追加登録	19	◆日銀、マイナス金利政策解除、2007年以來17年ぶりの利上げ	21	◆米大リーグ・ドジャース、大谷翔平選手の通訳を務めてきた水原一平氏との契約解除
	28	◆レノバ（東京都）出資の木製バイオマス発電所（石巻市）運転開始、発電出力7万5,000キロワットで国内最大級	22	◆小林製薬、「紅こうじ」成分配合のサプリメント自主回収発表、腎疾患など報告相次ぐ	21	◆国連総会（193カ国）、AIの安全性に関する決議初採択
	31	◆映画館「チネ・ラヴィータ」（仙台市宮城野区）閉館、20年の歴史に幕	23	◆総務省、2023年の「エンゲル係数」27.8%となり1983年以來40年ぶり高水準	22	◆ロシア・モスクワ、コンサート会場でテロ事件発生、133人死亡・負傷者多数
	31	◆東松島観光物産公社（東松島市）、同市宮戸地区と松島町を結ぶ遊覧船の定期航路新設	29	◆JR東海、リニア中央新幹線品川（東京都）－名古屋（愛知県）間の2027年開業断念と表明	26	◆米東部メリーランド州ボルティモア港、コンテナ船衝突により橋崩落
			31	◆東北運輸局、東北の2023年宿泊者数（速報値）、日本人・外国人合わせて延べ3,748万9,440人（前年比13.2%増、19年比14.2%減）、外国人宿泊者数4年ぶり150万人超		
			31	◆JR北海道根室線、富良野－新得間（81.7キロ）営業運行終了、117年の歴史に幕		
4	1	◆次世代放射光施設「ナノテラス」（仙台市青葉区）、本格稼働	3	◆牛丼チェーン「すき家」、深夜料金導入	1	◆シリア首都ダマスカス、イラン大使館空爆、13人死亡
	1	◆村田町、マイナンバーカード取得者向けサイト「マイナポータル」内の「ぴったりサービス」導入、同サービス活用は県内自治体で初	6	◆のと鉄道（石川県）、約3カ月ぶりに全線再開	3	◆台湾、東部沖を震源とする大地震発生、マグニチュード（M）7.7、9人死亡、1,000人超負傷
	1	◆県、向洋海浜公園（仙台市宮城野区）の命名権（ネーミングライツ）をやまや（仙台市）と契約し愛称「やまやシーサイドパーク」と決定	8	◆「日本版ライドシェア」サービス、東京都と京都市で開始	9	◆米ワシントン、日米首脳会談開催、国賓待遇で公式訪米は9年ぶり
	2	◆仙台市博物館（青葉区）、リニューアルオープン	10	◆NTTドコモ、アマゾンジャパン（東京都）と協業し、アマゾン利用時「dポイント」還元サービス開始	10	◆ロシア南部とカザフスタン北部、雪解け水の増水によりダム決壊し大規模洪水発生
	3	◆秋保町内の乗り合いタクシー「ぐるりんあきう」（仙台市太白区）本格運行	11	◆ファミリーマートとローソン、宮城、岩手、秋田3県で一部の冷凍商品共同輸送開始、共同輸送本格化は全国初	11	◆韓国総選挙、革新系最大野党「共に民主党」らが第1党維持、尹錫悦政権の保守系与党「国民の力」大敗
			11	◆元横綱曙・曙太郎さん（54歳）死去	17	◆米誌タイム、「世界で最も影響力のある100人」、アニメ映画監督・宮崎駿さん、社会学者・上野千鶴子さんなど選出

月	日	宮 城 県 内	日	国 内	日	海 外
4	5	◆ D G コミュニケーションズ 仙台オフィス、2023 年仙台 圏供給新築マンション平均 価格、4,616 万 5,000 円（前 年比 26 万 8,000 円増）、平 均坪単価 226 万 8,000 円（同 9 万円増）と 1988 年の調査 開始以降最高更新	12	◆ 総務省、人口推計（2023 年 10 月 1 日時点）、日本人 1 億 2,119 万 3 千人（83 万 7 千人減）、1950 年以降過去 最大の減少	18	◆ 北太平洋漁業委員会（N P F C）、サンマの漁獲枠、 直近の資源水準から算出 する新たな管理規則導入
	9	◆ 気仙沼市、2023 年度ふるさと 納税寄付総額 94 億 8,600 万円、過去最高更新	12	◆ 環境省、2022 年度国内温室 効果ガス排出量 11 億 3,500 万トン（二酸化炭素換算、 前年度比 2.5%減）、1990 年以降過去最少	22	◆ スウェーデン・ストックホル ム国際平和研究所（S I P R I）、2023 年世界軍事 費（支出、一部推計）、前 年比 6.8%増の 2 兆 4,430 億ドル（約 377 兆 7,610 億 円）、9 年連続増加、最高 額更新
	11	◆ 県、松島のシンボル五大堂 に渡る「透かし橋」（松島 町）改修工事一部完了し通 行止め解除	17	◆ 愛媛、高知両県、震度 6 弱 地震発生	21	◆ ピアニスト・フジコ・ヘミ ングさん（92 歳）死去
	16	◆ 宮城県観光連盟、観光地域 づくり法人（DMO、観光 庁）登録、県全域エリアで は初	18	◆ バドミントン男子・桃田賢 斗選手、日本代表引退表明	23	◆ 台湾・花蓮県、マグニチュ ード（M）6 地震発生
	16	◆ 気仙沼市人口動態統計、 2023 年度出生数 190 人 （前年度比 7.3%減）、初の 200 人割れ	19	◆ 浅虫温泉（青森県青森市） の旅館・ホテル 3 社、官民 ファンドの地域経済活性化 支援機構（R E V I C）が 事業再生支援し新装開業、 R E V I C による地域全体 の活性化支援は初		
	20	◆ 富谷市、パークゴルフ場と 市営墓地が一体化した複合 施設「やすらぎパークとみ や」本格開園、墓地とパー クゴルフ場との組み合わせ は東北初	22	◆ 公正取引委員会、米グー グルに対して独占禁止法に基 づき初の行政処分		
	25	◆ 星野リゾート（長野県）、 温泉旅館「界 秋保」（仙 台市太白区）オープン	22	◆ 「V ポイント」（三井住友 F G）と「T ポイント」 （カルチュア・コンビニエ ンス・クラブ）統合し新 「V ポイント」としてサー ビス開始		
	26	◆ 航空会社トキエア（新潟県 新潟市）、仙台－新潟線運 航開始、定期旅客は 26 年ぶ り	24	◆ 民間組織「人口戦略会 議」、全国自治体の持続可 能性分析報告書公表、全国 で 4 割超の 744 市町村が消 滅可能性自治体、東北は地 域別最多の 165 市町村		
	30	◆ 老舗書店「金港堂」（仙台 市青葉区）、本店閉店	26	◆ ブライダルデザイナー・桂 由美さん（94 歳）死去		
			30	◆ 総務省、住宅・土地統計調 査（速報値）、全国空き家 数（2023 年 10 月 1 日時 点）900 万戸、過去最多更 新		
5	7	◆ 仙台厚生病院（仙台市青葉 区）、移転開院	2	◆ 脚本家・小山内美江子さん （94 歳）死去	14	◆ バイデン米政権、中国製品 への制裁関税強化と発表、 電気自動車（E V）の税率 は従来の 4 倍の 100%引き 上げ
	17	◆ 仙台市、2023 年宿泊者数 600 万 4,244 人となり 4 年 ぶり 600 万人台回復、外国 人の宿泊者数（33 万 8,559 人）は過去最多	3	◆ 日本原子力産業協会、2023 年度国内原発稼働率 28.9%、東京電力福島第 1 原発事故後最高	15	◆ シンガポール、ローレン ス・ウォン副首相兼財務 相、第 4 代首相就任、首相 交代は約 20 年ぶり
	27	◆ 東北電力・女川原発 2 号機 （女川町、石巻市）、再稼 動の前提となる安全対策工 事完了	4	◆ 劇作家・唐十郎さん（84 歳）死去	15	◆ スロバキア・フィツォ首 相、銃撃事件発生
	30	◆ 人気ゲーム「ポケモン G O」の世界的イベント「ポ ケモン G O フェスト 2024」、仙台市内で開幕	10	◆ 財務省、2023 年度国際収 支速報、経常収支黒字額、過 去最大の 25 兆 3,390 億円	16	◆ ニューヨーク株式市場のダ ウ工業株 30 種平均、史上初 4 万ドルの大台突破
			14	◆ 作曲家・キダ・タローさん （93 歳）死去	17	◆ 米ロサンゼルス市、5 月 17 日を「大谷翔平の日」制 定、「17」は大谷選手の背 番号
			16	◆ 俳優・中尾彬さん（81 歳） 死去		

月	日	宮 城 県 内	日	国 内	日	海 外
5			21	◆世界経済フォーラム（W E F）、2024 年版旅行・観光開発ランキング、日本は世界 3 位と発表	19	◆イラン北西部、ライシ大統領、ヘリコプター墜落事故により死亡
			22	◆国債市場、長期金利 11 年ぶりとなる 1 %の高水準記録	19	◆米大リーグ・パドレス・ダルビッシュ有投手、日米通算 200 勝到達、日本投手 3 人目の快挙
			22	◆酒 類 総 合 研 究 所（ 広 島 県）、2023 酒造年度全国新酒鑑評会、都道府県別の金賞受賞数、兵庫県（19 銘柄）が最多	21	◆欧州連合（E U）理事会、対話型人工知能（A I）チャット G P T など生成 A I を含む世界初の A I 規制法成立
			27	◆漫才師・今くるよさん（76 歳）死去		
6	7	◆「日本版ライドシェア」仙台市内開始、東北で初	1	◆京都府京都市、人気観光地近くに限り停車する「観光特急バス」運行開始、オーバーツーリズム（観光公害）対策の一環	2	◆中国の無人月面探査機「嫦娥 6 号」、月裏側に着陸成功
	7	◆仙台市、2023 年合計特殊出生率（概数）1.05、3 年連続過去最低更新			5	◆米航空宇宙大手ボーイングの新型宇宙船「スターライナー」打ち上げ成功、初の有人飛行試験
	8	◆「東北絆まつり」（仙台市青葉区）開幕、2017 年以来 7 年ぶり	3	◆国土交通省、トヨタ自動車など 5 社、「型式指定」認証不正と公表、38 車種、計 500 万台超	6	◆欧州中央銀行（E C B）、政策金利 0.25%引き下げ、利下げは 4 年 9 カ月ぶり
	10	◆仙台港高砂コンテナターミナル（仙台市宮城野区）、ガントリークレーン 3 号機更新、利用開始	3	◆石川県輪島市、珠州市、最大震度 5 強の地震発生	9	◆韓国軍、南北の軍事境界線付近で拡声器による対北朝鮮宣伝放送実施、約 6 年ぶり
	10	◆仙台港（仙台市宮城野区）、新捕鯨母船「関鯨丸」初操業終え入港	5	◆厚生労働省、2023 年人口動態統計（概数）、合計特殊出生率 1.20、過去最低更新	12	◆欧州連合（E U）欧州委員会、中国の電気自動車（E V）に最大 38.1%の追加関税課す方針発表
	16	◆プロ野球「日本生命セ・パ交流戦」、東北楽天初優勝	5	◆政府、少子化対策関連法可決成立	13	◆イタリア南部プーリア州ファサーノ、先進 7 カ国首脳会議（G 7 サミット）開幕
	20	◆仙台国際空港（名取市）、2023 年度決算公表、純利益 1 億 6,201 万円の赤字から 5 億 8,821 万円の黒字転換、黒字は 5 期ぶりで過去最高益	6	◆東京ディズニーシー（T D S、千葉県）、新エリア「ファンタジースプリングス」オープン	15	◆スイス中部ビュルゲンシュトック、「世界平和サミット」開幕
	30	◆5 つの伝統神楽を集めた「とめ伝承芸能まつり」（登米市）初開催	12	◆世界経済フォーラム（スイス）、2024 年版「男女格差（ジェンダー・ギャップ）報告」、日本は 146 カ国中 118 位、先進 7 カ国（G 7）では最下位	18	◆米半導体大手エヌビディア、時価総額 3 兆 3,352 億ドル（約 526 兆円）で世界首位となる
			12	◆落語家・桂ざこばさん（76 歳）死去		
			22	◆イオン、「電子レシート」導入、グループ 19 社計約 4,000 店舗		
7	1	◆仙台市、「せんだい海手線ループバス」宮城野区内を走る「北ルート」新設、1 日最大 20 便運行、9 月末まで	1	◆仙台国税局、路線価（1 月 1 日時点）公表、2010 年以降で初めて東北全県下落なし	1	◆中国政府、携帯電話やパソコンを検査できるなど取締りの権限を明確化した新法令施行
	1	◆南三陸町、旧防災対策庁舎の所有を県から譲渡	1	◆宇宙航空研究開発機構（J A X A）、国産新型ロケット「H 3」3 号機打ち上げ成功、大型衛星の打ち上げ成功は H 3 では初	4	◆英下院総選挙、最大野党の労働党圧勝で 14 年ぶりの政権交代
	1	◆仙台国税局、路線価（1 日 1 日時点）発表、宮城県は 5.1%プラス、12 年連続上昇	3	◆日銀、約 20 年ぶりにデザイン刷新した新紙幣 3 種発行	5	◆英、労働党キア・スターマー首相就任、新政権始動

宮 城 県 内		国 内		海 外		
月	日	日	日	日	日	
7	3	◆ 県、10年債の表面金利1.17%として発行、1%超は2002年1月以来	7	◆ 東京都知事選、現職の小池百合子氏3選	6	◆ イラン大統領選、改革派マスード・ペゼシュキアン氏当選、改革派の大統領は19年ぶり
	5	◆ 大東建託（東京都）、「いい部屋ネット 街の住みここちランキング2024」公表、東北6県市町村別で富谷市が5年連続トップ	17	◆ 石川県の高速道路「のと里山海道」と能越自動車道全線通行止め解除	13	◆ 米、トランプ前大統領の集会演説中銃撃事件発生
	14	◆ 仙台港（仙台市宮城野区）、海上自衛隊のヘリコプター搭載型護衛艦「いせ」初寄港	23	◆ 第三セクター鉄道等協議会（東京都）2023年度決算、全国41社の内37社で赤字。全体の経常赤字額86億269万円（前年度比39.3%減）	19	◆ 米マイクロソフト（MS）、クラウドサービスで障害発生
	15	◆ 深沼海水浴場（仙台市若林区）、14年ぶりに海開き	24	◆ 総務省、人口動態調査、外国人含む総人口1億2,488万5,175人（今年1月1日時点）、日本人は約86万1千人減で最大減少幅	21	◆ 米バイデン大統領、大統領選撤退表明
	17	◆ グレーターベイ航空（香港）のチャーター便初運航、香港からの航空便は約13年ぶり	24	◆ 森記念財団（東京都）、「2024年日本の都市ランキング（東京23区除く）」発表、4年連続で大阪市が首位、仙台市は9位	26	◆ フランス、高速列車TGV3路線で電気設備放火など破壊事件発生
19	◆ 東北初の職業体験テーマパーク「カンドゥー新利府」（利府町）オープン	26	◆ 厚生労働省、簡易生命表公表、2023年日本人平均寿命、女性87.14歳男性81.09歳と3年ぶりに寿命延長	27	◆ 第33回夏季オリンピック・パリ大会開幕	
8	1	◆ 名取市、デジタル地域通貨「なとりコイン」本格運用開始、現金をチャージ（入金）できるデジタル地域通貨導入は県内自治体で初	2	◆ 総務省、2023年度ふるさと納税寄付総額1兆1,175億円と発表、初の1兆円大台	9	◆ ブラジル南東部、ボエバス航空の旅客機墜落、62人死亡
	2	◆ 気仙沼市、2023年度ふるさと納税寄付額94億8,900万円、東北で2年連続トップ	2	◆ 農林水産省、2024年上半年（1～6月）農林水産物・食品輸出額7,013億円（前年同期比1.8%減）、上半期としては4年ぶり減少	12	◆ 第33回夏季オリンピック・パリ大会閉幕
	2	◆ 東北大青葉山新キャンパス（仙台市青葉区）次世代放射光施設「ナノテラス」、「ものづくりフレンドリーバンク（MFB）」会員企業による施設利用開始	5	◆ 経団連、2024年春闘最終集計、大手企業の月給賃上げ率平均5.58%、33年ぶり5%超	16	◆ タイ、タクシン元首相派「タイ貢献党」のペートンタン党首、首相正式就任、タイ史上最年少首相
	23	◆ ナイアンティック（東京都）、「ポケモンGOフェスト2024」（5/30～6/2仙台市開催）の経済効果約74億円と公表	8	◆ 宮崎県南部、震度6弱の地震発生	18	◆ 俳優・アラン・ドロンさん（88歳）死去
	27	◆ 国重要文化財「多賀城碑」（多賀城市）、国宝に正式昇格、県内では23年ぶり7件目の指定	8	◆ 気象庁、「南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）」発表、臨時情報の発表は初	28	◆ 第17回パラリンピック・パリ大会開幕
			8	◆ 財務省、2024年上半年（1～6月）国際収支速報、経常収支黒字額12兆6,817億円（前年同期比59.2%増）	28	◆ 米エヌビディア、2024年5～7月期決算、純利益165億9,900万ドル（前年同期比約2.7倍、約2兆4千億円）、四半期として過去最高更新
			12	◆ 第33回夏季オリンピック・パリ大会閉幕、日本選手団のメダル獲得数、金20個、銀12個、銅13個の合計45個		
			14	◆ 岸田文雄首相、9月の自民党総裁選不出馬と表明		

月	宮 城 県 内		日	国 内		日	海 外	
	日			日			日	
8				15	◆気象庁、南海トラフ地震臨時情報（巨大地震注意）呼びかけ終了			
				15	◆内閣府、2024 年4～6月期国内総生産（GDP、季節調整済み）速報値、実質で前期比 0.8%増、年率換算 3.1%増で2四半期ぶりのプラス成長、名目で前期比 1.8%増、年率換算 7.4%増、初の600兆円突破			
				29	◆2024 年度都道府県別最低賃金改定額、27 県は目安額（50 円引上げ）を上回り、20 都道府県は目安どおり			
				29	◆NTT、次世代通信規格「IOWN（アイオン）」、初の国際回線開通			
				30	◆厚生労働省、人口動態統計、2024 年上半年（1～6 月）出生数、35 万 74 人（前年同期比 5.7%減）、1969 年以降上半期として最少			
9	3	◆東北電力女川原発2号機（女川町、石巻市）、燃料装荷の作業開始	2	◆厚生労働省、2023 年の都道府県別男女賃金格差指数初公表、全国指数は 74.8、栃木県（71.0）が格差最大、高知県（80.4）が格差最小	5	◆フランス、元フランス外相のミシェル・バルニエ氏新首相就任		
	4	◆JA全農みやぎ、2024 年産米概算金決定、主要4銘柄前年比 4,500 円増、ひとめぼれ（60 キロ、1 等級）1 万 6,500 円（前年比 37.5%増）	2	◆財務省、2024 年4～6月期法人企業統計、全産業経常利益 35 兆 7,680 億円（前年同期比 13.2%増）、四半期ベースとして 1954 年以降で過去最大	8	◆囲碁・第 10 回応氏杯世界選手権、一力遼三冠初優勝、優勝は日本勢で初		
	4	◆トヨタ自動車東日本（大衡村）、「ヤリスクロス」など3車種の生産再開	4	◆財務省、2025 年度一般会計予算の概算要求総額 117 兆 6,059 億円、2 年連続過去最大更新	9	◆米アップル、iPhone（アイフォン）の新型機「16」シリーズ発表		
	17	◆運転免許センターなど県窓口 15 カ所、各種手数料のキャッシュレス決済開始	8	◆第 17 回パラリンピック・パリ大会閉幕、金 14 個、銀 10 個、銅 17 個の計 41 個のメダル獲得	11	◆ペルー元大統領・アルベルト・フジモリ氏（86 歳）死去		
	17	◆県、基準地価（7 月 1 日時点）、全用途平均 2.2%上昇し 12 年連続プラス	21	◆石川県能登地方、記録的豪雨により河川氾濫や土砂災害発生	12	◆欧州中央銀行（ECB）、政策金利である中銀預金金利 0.25%引き下げ 3.5%と追加利下げ		
	19	◆東北新幹線（古川－仙台間）、連結が外れる事故発生	29	◆声優・大山のぶ代さん（90 歳）死去	12	◆スペースXの宇宙船クルードラゴン、民間人初の「船外活動」成功		
	27	◆SBI ホールディングス、大衡村への半導体工場建設計画を巡り台湾の力晶積成電子製造（PSMC）と提携解消			15	◆米・第 76 回エミー賞、配信ドラマ「SHOGUN 将軍」、主演男優賞に真田広之さんなど最多 18 冠獲得		
					18	◆連邦準備制度理事会（FRB）、主要政策金利 0.5%引き下げ、2020 年 3 月以来 4 年半ぶり		
					19	◆米大リーグ・ドジャース、大谷翔平選手、メジャー史上初の「50 本塁打、50 盗塁」快挙達成		
					28	◆イスラエル軍、レバノンを実爆し、親イラン民兵組織ヒズボラの指導者ナスララ師殺害		

月	宮 城 県 内		日	国 内		日	海 外	
	日			日			日	
10	4	◆仙台市議会、東北初となる宿泊税条例案可決	1	◆自民党・石破茂総裁、第102代首相選出、石破内閣正式発足	1	◆北大西洋条約機構(NATO)、前オランダ首相のマルク・ルッテ氏が14代目事務総長就任		
	11	◆プロ野球・東北楽天、三木肇2軍監督が5季ぶりに1軍監督復帰と発表	4	◆料理研究家・服部幸広さん(78歳)死去	1	◆メキシコ、左派クラウディア・シェインバウム氏、初の女性大統領就任		
	12	◆名取市、東北初となる「第6回全国シクロサミット」開催	14	◆児童文学作家・中川李枝子さん(89歳)死去	11	◆ノーベル賞委員会、2024年ノーベル平和賞に日本原水爆被害者団体協議会(東京都)に授与と発表		
	17	◆県議会、宿泊税条例案可決成立、東北6県では初	16	◆観光庁、7～9月訪日客消費額(1次速報)1兆9,480億円と発表、1～9月で5兆8,582億円となり2023年累計を早くも突破	18	◆米財務省、2024会計年度(2023年10月～2024年9月)財政収支の赤字1兆8,328億ドル(約274兆円)で前年度比8.1%増、赤字額は過去3番目の規模		
	17	◆バスケットリーグBリーグ1部(B1)仙台、新トップカテゴリー「Bリーグ・プレミア(Bプレミア)」に参入決定	17	◆俳優・西田敏行さん(76歳)死去	23	◆米アップル、小型タブレット端末「iPad mini(アイパッドミニ)」の新機種発売		
	24	◆国際的ウォーキングイベント「アジア・トレイルズ・カンファレンス」(アジア・トレイルズ・ネットワーク主催)、2025年11月宮城県で開催決定、東北初開催となる	18	◆農林水産省、9月の2024年産米の相対取引価格、全銘柄平均2万2,700円(玄米60キロ当たり)となり31年ぶりの高値	29	◆スペイン東部、記録的豪雨による水害発生		
	24	◆仙台市地下鉄南北線、新型車両「3000系」営業運転開始	18	◆政府、福島県沖のクロソイの出荷制限を解除、2022年2月以来、出荷制限対象魚種ゼロ	30	◆米大リーグ・ドジャース・大谷翔平選手、ワールドシリーズ優勝		
	29	◆東北電力、女川原発2号機(女川町、石巻市)13年7カ月ぶり再稼働	23	◆東京メトロ、東京証券取引所のプライム市場に上場、初値1株1,630円で売り出し価格(1,200円)35.8%高				
			27	◆第50回衆院選、自民、公明両党、定数465の過半数(233)割り込む				
			28	◆漫画家・樗図かずおさん(88歳)死去				
11	1	◆多賀城市、国特別史跡「多賀城跡」の外郭南門、復元され初公開	1	◆日本画家・上村淳之さん(91歳)死去	3	◆音楽プロデューサー・クインシー・ジョーンズさん(91歳)死去		
	3	◆東北電力、女川原発2号機(女川町、石巻市)機器トラブルのため原子炉停止	3	◆プロ野球、S M B C日本シリーズ2024、DeNAが26年ぶり3度目の日本一	5	◆米大統領選、共和党のドナルド・トランプ前大統領圧勝		
	8	◆東北大学、国際卓越研究大学の第1号に認定	4	◆宇宙航空研究開発機構(JAXA)、国産新型ロケット「H3」4号機打ち上げ成功	13	◆中国・広東省、自動車が暴走し35人死亡、43人負傷		
	9	◆仙台市、国際会議「観光レジリエンスサミット」開幕	5	◆東京証券取引所、株式の取引終了時刻を午後3時から同3時半に繰り下げ	15	◆ペルー・リマ、アジア太平洋経済協力会議(APEC)首脳会議開幕		
	13	◆東北電力、女川原発2号機(女川町、石巻市)原子炉再稼働	13	◆原子力規制委員会、敦賀原発2号機(福井県)の審査不合格を正式決定	18	◆ブラジル・リオデジャネイロ、20カ国・地域(G20)首脳会議開幕		
	13	◆富谷市、東北の「住み続けたい街ランキング」、「街の幸福度ランキング」(大東建託)でトップ	13	◆詩人・谷川俊太郎さん(92歳)死去	21	◆米大リーグ・ドジャース・大谷翔平選手、ナショナル・リーグの最優秀選手(MVP)受賞		
	20	◆高級スーパー「紀ノ国屋」、仙台三越店オープン、東北初進出	14	◆俳優・火野正平さん(75歳)死去	30	◆中国外務省、日本人に対する短期滞在ビザの免除措置再開、約4年ぶりの免除		
	25	◆富谷市など、産学官連携組織「とみや つなぎ つながれみちのく協議会」(T3みちのく協議会)発足	15	◆内閣府、2024年7～9月期の国内総生産(GDP、季節調整済み)速報値、実質で前期比0.2%増、年率換算0.9%増、2四半期連続プラス成長				

月	宮 城 県 内		日	国 内		日	海 外	
	日			日			日	
11	27	◆道の駅「東松島」開業、三陸沿岸道上り線矢本パーキングエリア（PA）隣接、県内 19 カ所目、東松島市内では初		15	◆三笠宮百合子さま（101 歳）死去			
				20	◆大相撲第 52 代横綱北の富士、北の富士勝昭さん（82 歳）死去			
				22	◆内閣府、「企業版ふるさと納税」福島県国見町の事業認定取り消しと発表			
				26	◆石川県能登地方、震度 5 弱の地震発生			
12	3	◆塩釜市と加美町、七ヶ浜町、ふるさと納税の共通返礼品「宮城むすび定期便」受付開始		2	◆健康保険証、新規発行停止		3	◆韓国・尹錫悦大統領、「非常戒厳」宣言
	7	◆香港・グレートベイ航空の仙台－香港線就航		2	◆財務省、2024 年 7～9 月期法人企業統計、全産業の経常利益 23 兆 124 億円（前年同期比 3.3%減）、前年同期比のマイナスは 7 四半期ぶり		4	◆韓国・尹錫悦大統領、「非常戒厳」解除
	10	◆気仙沼市、唐桑町の小鯖鯖立線のうち小鯖トンネル含む 320 メートル区間開通		4	◆LINE ヤフー、「Y a h o o ! 検索大賞 2024」、米大リーグの大谷翔平選手受賞		8	◆シリア、反体制派が首都ダマスカス掌握しアサド政権崩壊
	10	◆仙台市、「パートナーシップ宣誓制度」運用開始		4	◆国連教育科学文化機関（ユネスコ）政府間委員会、「伝統的酒造り」を無形文化遺産に登録		10	◆スウェーデン・ストックホルム、ノーベル文学賞に韓国の女性作家・ハン・ガンさん授与、アジア人女性の受賞は初
	15	◆宮城県アンテナショップ「宮城ふるさとプラザ」（東京都）閉店		5	◆「日本カー・オブ・ザ・イヤー」実行委員会、今年の「日本カー・オブ・ザ・イヤー」にホンダの小型ミニバン「フリード」が受賞		11	◆米経済誌フォーブス、「世界で最もパワフルな女性」100 人発表、首位は欧州連合（E U）のフォンデアライエン欧州委員長、3 年連続の受賞
	18	◆香港航空、仙台－香港線新規就航		6	◆俳優・中山美穂さん（54 歳）死去		11	◆国際サッカー連盟（F I F A）、2030 年ワールドカップ（W杯）をモロッコ、ポルトガル、スペインの共催、2034 年W杯をサウジアラビア単独開催と発表
	19	◆女川町、離島・出島と本土を結ぶ出島大橋（364m）が開通		7	◆中国電力、島根原発 2 号機（島根県松江市）再稼働		11	◆フランス、中道政党「民主運動」トップのフランソワ・バイル氏を新首相に任命
	26	◆利府町、上下水道の包括委託「管理・更新一体マネジメント方式」による契約を民間企業と締結		9	◆フリーキャスター・小倉智昭さん（77 歳）死去		13	◆英国、環太平洋連携協定（T P P）加盟を認める議定書発効
	29	◆サッポロビール仙台ビール園（名取市）閉園		10	◆東北農政局、2024 年産水稻の作柄概況（確定値）、東北の作況指数 103「やや良」		15	◆ドイツ東部ザクセン・アンハルト州、クリスマスマーケット（市場）で車による襲撃事件発生、5 人死亡、200 人以上負傷
				12	◆日本漢字能力検定協会、「今年の漢字」に「金」と決定		20	◆カザフスタン西部、アゼルバイジャン航空の旅客機墜落事故発生、4 人死亡
				19	◆読売新聞グループ本社代表取締役主筆・渡辺恒雄さん（98 歳）死去		25	◆韓国・務安国際空港、チェジュ航空機が胴体着陸失敗による炎上事故発生、179 人死亡
				24	◆農林水産省、2023 年農業総産出額 9 兆 4,991 億円（前年比 5.5%増）、増加は 2 年連続		29	◆元米大統領・ジミー・カーターさん（100 歳）死去
				25	◆伊予鉄バス（愛媛県松山市）、「レベル 4」の自動運転による路線バスの営業運行開始、「レベル 4」での路線バス運行は全国初			

資料：河北新報ほか

77R&C

編集 後記

～地方創生は急がば回れ、「楽しい地方」づくりを～

「地方創生 2.0 の基本的な考え方」が昨年末に公表、前回万博の仕掛人・故堺屋太一氏に着想を得た「楽しいと思える地方」に目から鱗が落ちました。ヒト・モノ・カネ・情報・仕事・・・地方は色々と不足ですが、楽しくないところにヒト・モノ・カネが集まるはずもなく、「楽しさ」の欠落は悪循環の起点です。地域経済は課題山積で予算・政策の投入が叫ばれますが、下手をすると地方創生 1.0 の二の舞、急がば回れという発想も必要です。今年はおつむいた顔をあげ、底抜けに楽しい地方づくりに専念して流れを変える年にしてはどうかと思います。

(田口 庸友)